

平成27年度

# 事業報告書

社会福祉法人

佐倉市社会福祉協議会

## 目 次

総括・重点実施事項	1
1 社会福祉事業	
(1) 法人運営	
ア 組織の運営	3
イ 地域福祉総合研修	7
ウ 福祉功労者表彰	8
エ 組織体制基盤の強化	11
オ 会員募集	15
カ 事業委託契約	16
(2) 地域福祉ネットワーク	
ア 佐倉市地域福祉活動計画の推進・策定	17
イ 地区社会福祉協議会活動の推進	22
ウ 団体活動支援・連携	25
エ 民生委員・児童委員関連業務	27
(3) ボランティアセンター	
ア ボランティアセンター事業	28
イ 佐倉市ボランティア連絡協議会の活動支援	34
ウ 福祉教育推進事業	35
(4) 企画広報	
ア 広報啓発	36
(5) 受託事業	
ア 敬老事業	37
イ 障がい者社会参加促進事業	38
ウ 福祉カー貸出事業	40
エ 生活福祉資金・老障資金貸付事業	41
オ 日常生活自立支援事業	43
カ 成年後見支援センター	45
キ 生活困窮者自立支援事業	46
(6) 善意銀行	51
(7) 基金	
ア 福祉基金の運営	53
イ 菊地久治勉学奨励基金の運営	53
ウ 元気に育て子ども基金	53
(8) 在宅福祉	
ア ふれあい・いきいきサロン事業	54
イ ふれあい型食事サービス事業	54

ウ おもちゃ図書館	54
エ 車椅子貸出事業	55
オ 菊地久治奨学福祉事業	56
カ 法人後見事業	59
キ 移動サービス事業	60
ク 生活困窮世帯子ども支援事業	61
(9) 共同募金配分事業	
ア 歳末たすけあい運動	62
イ 児童福祉事業	63
(10) 共同募金事業への協力	64
(11) 福祉総合相談事業	65
(12) 居宅介護	
ア 障害福祉サービス事業	67
イ 訪問介護員派遣事業	68
(13) 介護保険	
ア 訪問介護事業	69
イ 居宅介護支援事業	71
2 公益事業	
(1) 指定管理事業	
ア 西部・南部地域福祉センター管理運営	73
イ 市民公益活動サポートセンター管理運営	78
3 収益事業	
(1) 福祉売店の経営	82
(2) 手数料の収入	82
(3) 収益事業損益計算書	83
○ 役員・評議員名簿	84

## 平成27年度佐倉市社会福祉協議会事業報告（総括）

佐倉市社会福祉協議会は、昭和30年に設立し、本年度創設60周年の節目の年を迎えました。この間60年の永きにわたり佐倉市の地域福祉推進に取り組んで参りましたが、昨今の急速な少子高齢化の進展は、地域福祉を社会構築の拠り所としており、社協の果たすべき役割は、今後益々増大していくものと考えられます。

このような中、平成27年度地域福祉推進の主要事業として、地域福祉フォーラムを経ての第5次佐倉市地域福祉活動計画の策定、生活困窮者自立支援法の施行に伴う生活困窮者自立支援事業の実施に取り組みました。また、大規模災害を想定し、災害ボランティアセンターに関する活動を展開し、さらに超高齢社会に向け、地域包括ケアシステム構築の一助として、住民参加による支えあい活動の推進について各地区社協活動を中心に進めました。

### 【重点実施事項】

#### 1. 第5次佐倉市地域福祉活動計画の策定

第5次佐倉市地域福祉活動計画（ともに歩むふくしプランⅢ）は、重点目標として3本の柱（支えあい活動、災害時要援護者支援、生活困窮者支援）を掲げ、市社協、地区社協の一体的な計画として策定しました。計画の策定にあたっては、策定委員会が中心となり、作業部会を編成し、各地区社協での協議を踏まえ策定を進めました。地域福祉活動計画の骨子案が完成した段階においては、市民のみなさまに内容を公表する機会として、10月31日に佐倉市との共催により、佐倉市地域福祉フォーラム（150名参加）を開催し、佐倉市地域福祉計画と合わせて両計画を知っていただき、ご意見を伺いました。その後、パブリックコメントを経て、3月完成に至りました。

#### 2. 個別生活支援活動の充実

生活困窮者自立支援法に基づく生活困窮者自立支援事業の実施にあたっては、社会福祉法人生活クラブ、社会福祉法人光明会の2法人と共に共同事業体として本事業に取り組み、生活福祉資金貸付事業、善意銀行小口貸付事業、生活困窮世帯子ども支援事業等と連携し、生活に困窮する人たちの生活支援に取り組みました。また、共同事業体の3法人が発起人となり、印旛地域生活困窮者自立支援事業ネットワーク協議会を設立することができ、印旛圏域

における事業実施団体及び自治体相互の情報連携、研修事業、職業紹介などを行える体制が整いました。また、地区社協の支えあい活動への取り組みが活発化し、事業実施に向けた取り組みが加速し、本会が実施する各個別支援活動の事業間における連携推進も図られて参りました。

### 3. 災害ボランティアセンター設置に向けた取り組み

千葉県主催の九都県市合同防災訓練が、平成27年8月29日佐倉中学校グラウンドにおいて開催され、本会としては、災害ボランティアセンター設置・運営訓練を行いました。訓練実施に際しては、事前に千葉県社協や関係団体との調整を行い、当日は、ボランティアや地区社協のみなさんの参加により一定の成果を上げることができました。また、災害対応をテーマに地域福祉総合研修を平成28年2月19日に実施し、災害ボランティアセンターの役割について学ぶ機会や常総市社会福祉協議会事務局長を迎え、東関東豪雨災害での災害ボランティアセンターの実際の活動について知る機会となりました。災害対応ワーキングチームでは、次年度に向け災害時要支援者名簿の活用や災害ボランティア倉庫の設置について協議を行いました。

# 1 社会福祉事業

## (1) 法人運営

### ア 組織の運営

- ・市町村社会福祉協議会の法的根拠と社会福祉事業について

市町村社会福祉協議会は、社会福祉法第109条(昭和26年3月29日法律第45号)に規定された社会福祉法人です。この法律は、社会福祉を目的とする事業の全分野における共通の基本事項を定め、社会福祉を目的とする他の法律と相まって、福祉サービスの利用者の利益の保護及び地域における社会福祉(「地域福祉」という。)の推進を図るとともに、社会福祉事業の公明かつ適正な実施の確保及び社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図り、もって社会福祉の増進に資することを目的としたものです(法第1条)。

- ・市町村社会福祉協議会の事業(法第109条抜粋)

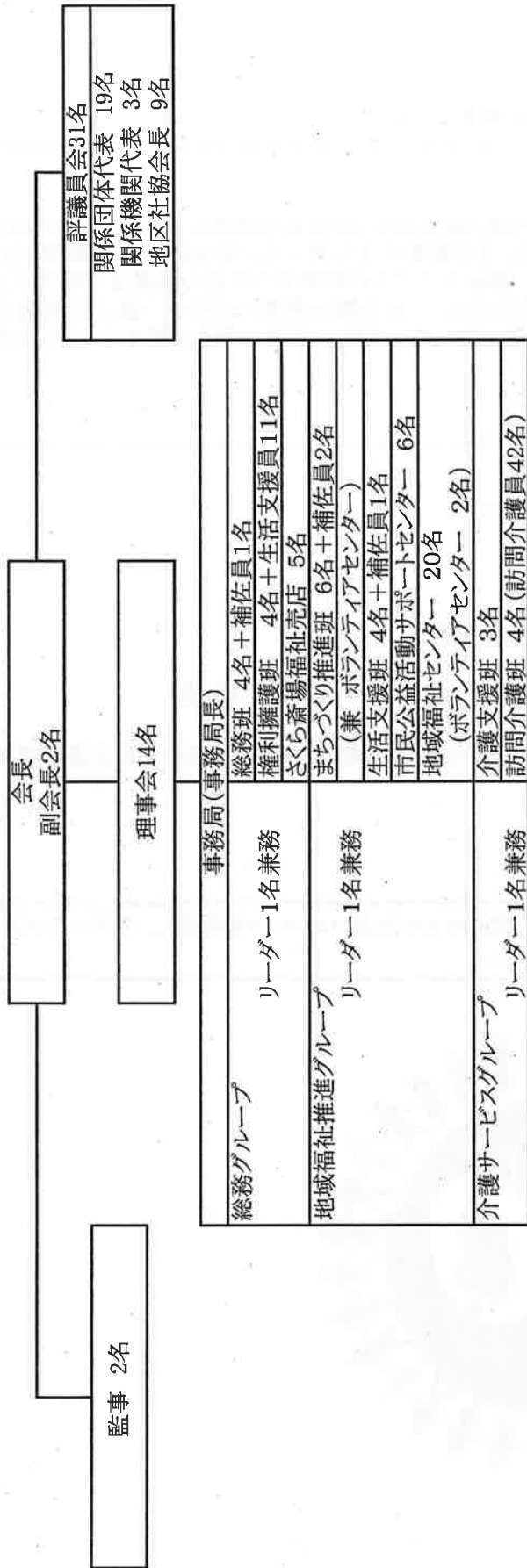
- ①社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
- ②社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助
- ③社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成
- ④前3号に掲げる事業のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業

### (ア) 創立60周年記念ロゴマークの作成

今年度は本会創立60周年を迎えることから、下記のとおり記念ロゴマークを作成し、チラシやポスターのほか、各種文書に使用して周知を図りました。



・社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会の組織  
(平成28年3月31日現在)



センター・事業所運営
社会福祉センター
西部地域福祉センター
南部地域福祉センター
市民公益活動サポートセンター
うすいセンター
ボランティアセンター(3カ所)
さくら斎場福祉売店
介護保険指定事業所
指定障害福祉サービス事業所
成年後見支援センター

地区社会福祉協議会
佐倉東部 臼井
佐倉城の辺 千代田
内郷 志津南
根郷 ユーカリが丘
弥富 西志津
和田 うすい東
志津 王子台

各種委員会
ともに歩むふくしプランⅡ推進委員会
第5次地域福祉活動計画策定委員会
ボランティアセンター運営委員会
ボランティア活動助成対象選考委員会
広報委員会
歳末たすけあい募金配分内容検討委員会
福祉総合相談所運営委員会
菊地久治勉学奨励金奨学生選考委員会
衛生委員会

福祉委員
会 員

## (イ) 理事会の開催

回数	開催日時	会場	出席者	上程議案
第1回	5月22日(金) 午後1時30分～	2階会議室	10名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度事業報告の認定</li> <li>平成26年度資金収支決算の認定</li> <li>補欠評議員の選任</li> </ul>
第2回	9月14日(月) 午後1時30分～	2階会議室	13名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度資金収支第1次補正予算</li> <li>補欠評議員の選任</li> <li>平成27年度被表彰者の選定</li> </ul>
理事懇談会	11月30日(月) 午後1時30分～	2階会議室	11名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度事業実施状況ならびに平成28年度事業計画について</li> </ul>
第3回	1月18日(月) 午後1時30分～	2階会議室	12名	<ul style="list-style-type: none"> <li>修繕積立資産の取り崩し</li> <li>第2次補正予算</li> </ul>
第4回	2月22日(月) 午後1時30分～	2階会議室	10名	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務局規程の一部を改正する規程の制定</li> </ul>
理事懇談会			9名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度事業計画案</li> <li>平成28年度資金収支予算案</li> </ul>
第5回	3月14日(月) 午後1時30分～	2階会議室	11名	<ul style="list-style-type: none"> <li>定款の変更</li> <li>平成27年度資金収支第3次補正予算</li> <li>平成28年度事業計画</li> <li>平成28年度資金収支予算</li> <li>特定個人情報取扱規程の制定</li> <li>給与規程の一部を改正する規程の制定</li> <li>役員等の報酬及び実費弁償規程の一部を改正する規程の制定</li> <li>契約の締結</li> <li>第5次地域福祉活動計画の制定</li> <li>事務局長の任命</li> </ul>

## (ウ) 評議員会の開催

回数	開催日時	会場	出席者	上程議案
第1回	5月28日(木) 午後1時30分～	地下研修室	19名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度事業報告の承認</li> <li>平成26年度資金収支決算の承認</li> <li>補欠理事の選任</li> </ul>
第2回	9月25日(金) 午後1時30分～	地下研修室	24名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度資金収支第1次補正予算</li> </ul>
第3回	1月28日(木) 午後1時30分～	地下研修室	18名	<ul style="list-style-type: none"> <li>修繕積立資産の取り崩し</li> <li>平成27年度資金収支第2次補正予算</li> </ul>
臨時	2月29日(月) 午前10時～	地下研修室	20名	<ul style="list-style-type: none"> <li>修繕積立資産の取り崩し</li> <li>平成27年度資金収支第2次補正予算</li> </ul>
第4回	3月24日(木) 午後1時30分～	地下研修室	17名	<ul style="list-style-type: none"> <li>定款の変更</li> <li>平成27年度資金収支第3次補正予算</li> <li>平成28年度事業計画</li> <li>平成28年度資金収支予算</li> <li>特定個人情報取扱規程の制定</li> </ul>



(エ) 事業担当理事会議の開催

開催日	会場	出席理事	内容
11月19日(木)	2階会議室	3名	介護サービスグループの事業進捗状況

(オ) 監事による監査(定款第13条に基づく)

実施日	会場	内容
5月14日(木)	2階会議室	平成26年度事業報告、決算

(カ) 内部会計監査(経理規程第48条に基づく)

実施日	会場	内容
6月24日(水)	2階会議室	平成26年度会計処理状況(1月～3月分)
7月17日(金)	2階会議室	平成27年度会計処理状況(4月～6月分)
10月28日(水)	2階会議室	平成27年度会計処理状況(7月～9月分)
2月16日(火)	2階会議室	平成27年度会計処理状況(10月～12月分)

(キ) 外部監査

社会福祉法人指導監査(社会福祉法第56条に基づく)

実施日	会場	内容
11月17日(火)	2階会議室	・定款、諸規程、役員・職員・組織関係、契約関係、労務関係、会計処理 ・平成26年度事業報告・決算

(ク) 人事

a 理事の辞任

辞任日	氏名
4月1日	飯島 弘
4月19日	古島 弘
3月14日	小玉 克哉

b 補欠理事の就任

就任日	氏名
5月28日	井坂幸彦、大蔵文子

c 評議員の辞任

辞任日	氏名
4月1日	上村充美
5月9日	井田陽一
5月17日	藤澤奎二

d 補欠評議員の就任

就任日	氏名
5月22日	渡辺祥司 齊藤克男 加藤順一 長谷川大美
9月14日	石井正二

イ 地域福祉総合研修

開催日時	会 場	参加者	内 容
2月19日 (金)	ミレニアムセンターホール	67名	(1)「災害ボランティアセンターとは～その役割と機能～」 講師:天寺純香氏(公益社団法人SL災害ボランティアネットワーク常務理事) (2)「常総市災害ボランティアセンター～発災から支えあいセンター移行まで～」 講師:滝本 栄氏(常総市社会福祉協議会事務局長) (3)「佐倉市社協の災害ボランティアセンターの取り組みと今後の展開」 佐倉市社協 災害対応ワーキングチーム

ウ 福祉功労者表彰

(ア)佐倉市社会福祉大会

日 時	10月24日(土)午後1時～4時
会 場	ウイシュトンホテル・ユーカリ5階 ロイヤルウイシュトン
被表彰者	148個人・団体
内 容	<p>本会創立60周年の記念大会として、社会福祉の発展に功労のあった方々を表彰するとともに、これからの地域福祉のあり方や本会が果たすべき役割の整理と活動の強化につなげることを目的して講演会を実施。</p> <p>講演者:村田幸子氏(福祉ジャーナリスト、元NHKアナウンサー・解説委員)          テーマ:佐倉市社会福祉協議会創立60周年に寄せて          ～これからの地域福祉と社会福祉協議会の役割～</p>

a 特別功労賞(会長表彰後10年以上)《1名》

高山由紀子

b会長表彰

・役員・評議員・委員(8年以上)《84名》

浅井俊彦 飯泉照教 五十嵐玲彦 幾田裕之 池田逸夫 伊藤美佐子 伊藤泰彦 伊藤芳枝 岩井充男  
 上田節子 牛玖昌弘 宇田川和晴 内川浩明 内田ひさ子 内野勇夫 遠藤美佐江 大栗孝広 大鳥誠  
 大谷吾朗 大和久重子 岡本久幸 覚正豊和 金盛哲二 金谷昭代 甲谷孝子 神田光以 木村秋子 久  
 保紀一 窪田えひろ 小森昭雄 近藤武雄 齋藤洋 坂本美智男 坂本由紀江 佐藤照美 佐藤正信 佐  
 野智佳子 志津芳子 柴田浩司 島岡正幸 島田保 菅谷光顯 菅原芳枝 鈴木壽重 住吉アキ子 高野  
 富佐代 竹内久美子 竹内萬里子 竹山規子 田辺哲子 田邊美佐子 且木みさを 千葉憲司 辻本美代  
 子 寺田幸夫 登坂一行 富田クラウジーヤ 豊田正 長井紀子 長澤信夫 中務清孝 中村武雄 並木百  
 合 西坂逸夫 西巻征二 林田厚子 平田真由美 廣地富夫 藤枝美代子 宝田雅弘 保谷貞男 堀内成  
 雄 増田征司 松山毅 宮内勲 森智恵子 山崎一夫 横川久友 吉井大亮 吉崎亮子 渡部直子 渡辺  
 昇 渡辺三津子 渡貫雅雄

c会長感謝状

(a)多額寄付者

〔個人〕(3万円以上)《10名》

足立元秀 小山田秀男 木内邦子 田中宣子 中村ふみ子 波多野稔夫 蜂谷傳 早坂光恵 福原大友  
 三浦京子

〔団体〕(10万円以上)《3団体》

チャリティーアコーディオンコンサート実行委員会 D'ステーション佐倉店 山万株式会社(注※)  
 ワイエム総合サービス株式会社 山万ウイシュトンホテル株式会社 光陽株式会社  
 社会福祉法人ユーカリ優都会 株式会社山万ユーカリファーム

注※:山万株式会社以下は、6社連名です。

(b)福祉活動功績者

〔個人〕《26名》

石橋正男 秦美里 鷗沢君江 牛木美恵子 片岡敏子 貴田節子 小坂橋文江 佐々木まゆみ 佐藤美奈  
 子 東武幸子 中尾初江 林洋子 松本喜美子 三末基子 三好三紀代 目崎美智子 荻原宗枝 久保紀  
 一 田中愛子 中里楨作 稲村多恵子 小倉幸代 瀬尾潔 永野喬平 能代裕 渡辺昇

〔団 体〕《9団体》

印旛太鼓 助六太鼓流日本太鼓大角会千葉支部 佐倉市立上志津中学校 TOY'S 特定非営利活動法人クライネスサービス ニコニコ会 西志津スポーツ広場の会 間野台小学校ガードボランティアの会 悠楽会

(c)特別会員

〔個 人〕(10年)《8名》

粟生喜三男 岡本典雄 京極勇剛 嶋田勝利 須藤千恵子 中村道子 檜貝順一郎 宮澤親

〔個 人〕(20年)《3名》

饗場傑 中村一彦 保谷信子

〔個 人〕(30年以上)《2名》

内田俊夫 塚本清士郎

〔団 体〕(10年以上)《1団体》

株式会社井野口建材

〔団 体〕(20年以上)《1団体》

株式会社ホソヤコーポレーション

(イ) 第64回千葉県社会福祉大会

日 時	11月13日(金)午後1時30分～3時50分
会 場	青葉の森芸術文化ホール
主 催	千葉県 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会 社会福祉法人千葉県共同募金会 公益財団法人千葉県民生委員児童委員協議会

a 千葉県社会福祉協議会会長表彰

○民生委員・児童委員功労者

該当者なし

○身体障害者相談員功労者

該当者なし

○社会福祉施設・団体関係役職員功労者

該当者なし

a 千葉県共同募金会会長表彰

○共同募金奉仕功労者

杉山勝利、村山房子

○共同募金優良地区・団体

石川追分地区自治会、王子台地区社会福祉協議会、手話サークル「希望」

(ウ)全国社会福祉大会

日 時	11月20日(金)午後1時～3時
会 場	日比谷公会堂
主 催	厚生労働省、全国社会福祉協議会、中央共同募金会

a 中央共同募金会会長表彰 奉仕功労者

釧地平子

b 全国社会福祉協議会会長表彰 社協・民間団体功労者

谷野宏輝

エ 組織体制基盤の強化

(ア)職員研修

a 内部研修

開催日時	会場	参加者	内容
3月29日(火) 午後6時～7時30分	地下研修室	31名	(1)地域福祉総合研修の伝達研修 (災害ボランティアセンターの役割・運営について)  (2)佐倉市社協の予算の仕組みについて

b 外部研修

開催日	研修名	参加者	会場
4月15日	日常生活自立支援事業新任専門員研修会	1名	県社会福祉センター
6月19日	千葉県障害者虐待防止・権利擁護研修	1名	県庁
6月19日	市町村社協新任貸付担当者研修会	1名	千葉県社会福祉センター
6月26日	市町村社協会長・事務局長合同研修	1名	県経営者会館
7月3日	福祉広報担当者研修	1名	千葉県生涯学習センター
7月7～8日	子どもの育ちを支える新たなプラットフォームづくり研修会	1名	新霞ヶ関ビル
7月8日・7月10日	市町村社協新任貸付担当者研修会	2名	県社会福祉センター
7月11日	長期療養児を対象とする医療・介護従事者講習	2名	印旛保健福祉センター
7月16日	関東ブロック社協職員合同研究会	3名	メロポリタン長野
7月21日	市民相談員及び心配ごと相談員合同研修会	3名	ミレニアムセンター
7月22～23日	日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修会 I	1名	全社協灘尾ホール
8月4日	マイナンバー制度に関する研修会	1名	県社会福祉センター
8月18日	CSW研修	3名	千葉市商工会議所
8月22日	障害について学ぶ市民講座	1名	中央公民館
8月24日	市町村社協職員人事労務管理研修	1名	県社会福祉センター
9月8日	地域福祉の担い手養成講座in印西市	1名	印西市総合福祉センター
9月11日	認知症多職種連携研修	1名	市立美術館
9月12～13日	CSW研修	3名	きぼーる
9月28日	生活困窮者自立支援事業と生活福祉資金貸付制度との連携セミナー	2名	千葉県経営者会館
9月28～29日	法人後見支援員スキルアップ研修	3名	保健福祉センター
10月8日	ボランティア・市民活動合同研修	2名	きぼーる
10月14日	生活支援コーディネーター研修	1名	県社会福祉センター
10月18日	生活支援コーディネーター研修	1名	県社会福祉センター
10月20日	施設協アンガーマネジメント研修	3名	南部地域福祉センター
10月21日	生活支援活動強化方針推進セミナー	1名	全社協灘尾ホール
11月1日	佐倉市地域包括ケアシステム研修会	1名	健康管理センター
11月2日	ケアマネ更新研修	1名	千葉県文化会館
11月4日	ケアマネ更新研修	1名	青葉の森公園芸術文化ホール
11月4日	地域学校防災教育セミナー	2名	県教育会館
11月5日	人事・労務管理研修	1名	県社会福祉センター
11月6日	千葉県内市町村社協事務局長会研修会	1名	立川市
11月14日	ケアマネ更新研修	1名	県経営者会館
11月16日	認定調査研修	2名	中央公民館
11月24日	千葉県相談支援従事者専門コース別研修	2名	きぼーる

11月28日	CSW研修	3名	きぼーる
12月2日	子ども子育てフォーラム	1名	全社協灘尾ホール
12月3日	地域福祉フォーラムブロック別研修会	1名	山武市
12月3日	マイナンバー制度への対応研修	2名	オークラ千葉ホテル
12月8日	千葉県介護支援専門員実務従事者基礎研修	1名	県教育会館
12月8～9日	生活困窮者自立相談支援事業主任相談員スキルアップ研修	1名	綿商会館
12月10日	日常生活自立支援事業生活支援員・担当者研修会	1名	千葉市生涯学習センター
12月12日	サービス提供責任者育成塾初任者研修会	1名	公津の杜コミュニティーセンター
12月15日	社協V市民活動センター担当職員研究セミナー	1名	全社協
12月15～16日	千葉県介護支援専門員実務従事者基礎研修	1名	県教育会館
12月16日	障害者虐待防止・権利擁護研修	1名	千葉県庁
12月18日	介護記録研修会	1名	お茶の水ケア学院
12月19日	サービス提供責任者育成塾初任者研修会	1名	公津の杜コミュニティーセンター
1月14～15日	生活支援の担手養成研修傍聴	1名	習志野市総合福祉センター
1月14日	法人後見専門員研修会	1名	県社協
1月28日	千葉県介護支援専門員実務従事者基礎研修	1名	県教育会館
1月28日	市町村社協貸付担当者研修会	1名	県社会福祉センター
1月30日	サポセン職員研修	2名	八千代市総合生涯学習プラザ
2月12日	印旛郡市ケアマネ研修	3名	南部地域福祉センター
2月13日	ボランタリーフォーラム	2名	東京ボランティアセンター
2月18日	難病患者を対象とする医療・介護従事者研修	2名	印旛合同庁舎
2月22日	成年後見制度推進セミナー	2名	千葉県教育会館
2月22日	主任ケアマネ研修会	1名	ゆたか苑
2月24日	佐倉市地域包括ケアシステム研修会	4名	はちす苑・ユーカリ苑
2月25日	法人後見支援員スキルアップ研修	2名	品川区社協
2月26日	東部都市社協事務研究会研修会	7名	南部地域福祉センター
2月26日	災害VC運営研修	2名	県社協
3月5日	松戸市民活動センター視察研修	4名	松戸
3月14日～15日	生活困窮者自立支援従事者研修	1名	県庁
3月15日～16日	生活困窮者自立相談支援事業主任相談員スキルアップ研修	1名	綿商会館
3月16日	印旛地域生活困窮者自立支援事業ネットワーク協議会第1回生活困窮者自立支援セミナー	1名	志津コミュニティーセンター
3月17日	福祉用具展示会・介護研修	2名	トーカイ千葉支店
3月18日	風の村定期巡回研修	1名	生活クラブ風の村

(イ)衛生委員会

実施日	会場	出席者	内容
7月23日(木) 午後1時30分～	会長室	5名	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員定期健康診断結果について</li> <li>職員執務場所等の状況確認について</li> <li>職員健康相談、面接の実施について</li> </ul>
2月18日(木) 午後1時30分～	会長室	5名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度職場巡視の総括について</li> <li>職員執務場所等の状況確認について</li> <li>ストレスチェックの実施について</li> <li>平成28年度の衛生業務計画について</li> </ul>

## (ウ) 産業医衛生業務

実施日	業務内容
4月16日(木)午後1時30分～	平成27年度業務打ち合わせ、社会福祉センター執務場所等の状況確認
5月14日(木)午後1時30分～	西部地域福祉センター執務場所等の状況確認、職員健康相談、面接
6月11日(木)午後1時30分～	南部地域福祉センター執務場所等の状況確認、職員健康相談、面接
8月6日(木)午後1時30分～	市民公益サポートセンター執務場所等の状況確認、職員健康相談、面接
9月10日(木)午後1時30分～	さくら斎場福祉売店執務場所等の状況確認、職員健康相談、面接
10月14日(水)午後1時30分～	職員健康相談、面接(事務局)
11月12日(木)午後1時30分～	職員健康相談、面接(サポセン)
12月2日(水)午後1時30分～	職員健康相談、面接(西部)
1月14日(木)午後1時30分～	職員健康相談、面接(南部)
3月3日(木)午後1時30分～	職員健康相談、面接(事務局)

## (エ) 社会福祉法人アンケート調査

1. 調査目的	社会福祉法人による(仮称)佐倉市社会福祉法人経営者協議会設置に向けた資料とするため。
2. 調査対象	佐倉市内26社会福祉法人
3. 調査期間	7月10月～8月10日
4. 回収率	100%
5. 実施者	社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会
6. 調査結果	社会福祉法人改革への対応や社会福祉法人同士の連携は必要であり、そのための協議会設置も必要と判断をした。但し、協議会設置に対する付帯意見が数多く寄せられた。

## (オ) 災害時対応

第32回九都県市合同防災訓練に参加し、災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を行いました。地域や防災に関わる関係団体や機関等との連携を持つことが出来ました。合同防災訓練の総括と共に、昨年度作成した災害ボランティアセンターのマニュアルの検証を災害対応ワーキングチームで検討しました。

## ワーキングチーム会議(メンバー11名)

開催日	全7回: 7月2日、9月2日、12月7日、12月15日、平成28年1月14日、2月8日、2月24日
-----	---

## 災害ボランティアセンター設置・運営訓練(九都県市合同防災訓練)

開催日時	8月29日(土)午前10時～正午
会場	佐倉中学校校庭
参加人数	41名: 地区社協、千葉県災害ボランティアセンター連絡会、県社協、SL北総災害ボランティアネットワークなど



<p style="text-align: center;">内 容</p>	<p>九都県市合同防災訓練の千葉県会場(佐倉城址公園、佐倉中学校校庭)のうち、本会は、佐倉中学校校庭にて災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施した。</p> <p>被害想定 震源を佐倉市直下深さ10キロメートル、マグニチュード7.0。発生時刻は午前8時。佐倉市は震度6強で、約9,300棟の家屋倒壊。</p> <p>訓練内容 佐倉市との災害協定に基づき、佐倉市災害ボランティアセンターを佐倉中学校校庭に設置した。設置にあたっては千葉県災害ボランティアセンターに支援を要請し、同センター連絡会に所属する団体から支援員が派遣された。中学校体育館を避難所にみたく、応急支援物資の仕分けと、一般参加者(被災者役)に支援物資を配布しました。地区社協、災害ボランティアネットワーク、千葉科学大学の学生がボランティア役になり、災害ボランティアセンターでの受付から避難所に派遣されて活動を行う流れを体験してもらいました。本会職員は、連絡会とともに災害ボラセンの運営にあたりました。</p>
--	---

九都県市合同防災訓練 関係機関調整会議

<p style="text-align: center;">開催日時</p>	<p>全体会議(2回):4月23日(木)、8月6日(木) 調整会議(3回):5月21日(木)、6月4日(木)、6月25日(木)</p>
---	---

## オ 会員募集

### 実施内容

会員制度は、組織の根幹をなすものであり、会員が納入する会費は社協活動の貴重な自主財源である。説明用DVDを使用し、社協説明会において説明したり、地区社協や地域の懇談会等の機会を捉えて、会員制度についてのPRに努めた。また、新しい自治会に対しては個別に訪問する機会をいただき、理解を求めた。

### (ア) 会員数および会費収入金額

会員区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
一般会費	40,790世帯	41,352世帯	41,359世帯
	20,395,279円	20,675,541円	20,679,837円
賛助会費	63人	96人	68人
	65,000円	96,000円	69,000円
特別会費(個人)	190人	174人	190人
	388,500円	402,000円	422,500円
特別会費(団体)	100団体	101団体	87団体
	1,050,000円	1,040,000円	910,000円
合計	41,143組	41,723組	41,704組
	21,898,779円	22,213,541円	22,081,337円

### (イ) 自治会・町会・区代表者への社協説明会

期 日	地 区	会 場
5月9日(土) 午前9時30分～正午	佐倉・内郷地区	佐倉市社会福祉センター3階中会議室
5月9日(土) 午後1時30分～4時30分	根郷・和田・弥富地区	佐倉市社会福祉センター3階中会議室
5月10日(日) 午前9時30分～正午	志津4地区	志津コミュニティセンター
5月10日(日) 午後1時30分～4時30分	白井・千代田地区	佐倉市社会福祉センター3階中会議室

### (ウ) 法人会員募集の強化

理事、評議員、事務局が一体となって、法人会員拡大をめざし、各団体への説明等を行い会員募集の強化を図ったが、法人運営の財源基盤の拡充に向けて今後も強化を図っていく。

カ 事業委託契約

NO	事業名	契約先	契約期間	委託料
1	敬老事業業務委託契約	佐倉市	平成27年5月14日～ 平成28年3月14日	58,096,177円
2	声の広報等発行事業業務委託	佐倉市	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	545,000円
3	障害について学ぶ市民講座	佐倉市	平成27年5月1日～ 平成28年3月31日	1,718,000円
4	佐倉市福祉カー貸付事業管理運営委託契約	佐倉市	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	139,000円
5	佐倉市西部地域福祉センター指定管理業務委託契約	佐倉市	平成26年4月1日～ 平成31年3月31日	130,045,000円
6	佐倉市南部地域福祉センター指定管理業務委託契約	佐倉市	平成25年4月1日～ 平成28年3月31日	109,203,000円
7	佐倉市市民公益活動サポートセンター指定管理者業務委託契約	佐倉市	平成24年4月1日～ 平成29年3月31日	72,205,000円
8	要介護認定調査業務委託契約	佐倉市	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	4,600円/件
9	佐倉市成年後見支援センター業務委託契約	佐倉市	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	6,450,840円
10	生活困窮者自立支援事業 (3法人による共同事業体)	佐倉市	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	総額 29,009,015円 本会分 15,553,123円
11	障害支援区分認定調査事業	佐倉市	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	6,994円/件
12	佐倉市介護予防支援業務委託契約	地域包括支援センター	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	4,601円/人・月 (初回 +3,210円)
13	千葉県後見支援センター事業業務委託	千葉県社会福祉協議会	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	4,330,760円
14	生活福祉資金貸付事務委託契約	千葉県社会福祉協議会	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	6,813,000円
15	臨時特別つなぎ資金貸付事業委託契約	千葉県社会福祉協議会	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	40,000円
16	高齢者及び重度障害者居室等増改築・改造資金貸付事務委託契約	千葉県社会福祉協議会	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	12,000円

(2) 地域福祉ネットワーク

ア 佐倉市地域福祉活動計画の推進・策定

(ア) ともに歩むふくしプランⅡ推進委員会・第5次佐倉市地域福祉活動計画策定委員会の開催

回数	開催日	会場	内容
1	5月19日(火)	社会福祉センター	1. 報告事項 ①平成26年度ともに歩むふくしプランⅡの推進報告について ②ともに歩むふくしプランⅢ(第5次佐倉市地域福祉活動計画)策定作業部会の経過報告について 2. 協議事項 ①第5次佐倉市地域福祉活動計画の内容(骨子)について ②地域福祉フォーラムについて
2	7月28日(火)	社会福祉センター	1. 報告事項 ともに歩むふくしプランⅢ(第5次佐倉市地域福祉活動計画)の市社協と地区社協の策定状況について 2. 協議事項 ①第5次佐倉市地域福祉活動計画の内容(骨子)について ②地域福祉フォーラムについて ③第5次佐倉市地域福祉活動計画の推進期間について
3	2月9日(火)	社会福祉センター	1. 報告事項 ①地域福祉フォーラムについて ②作業部会実施状況について 2. 協議事項 ①ともに歩むふくしプランⅢの素案について ②ともに歩むふくしプランⅡの報告書について
4	3月2日(水)	社会福祉センター	1. 報告事項 パブリックコメントの結果について 2. 協議事項 ともに歩むふくしプランⅢの素案について

(イ) 第5次佐倉市地域福祉活動計画策定委員会作業部会の開催

回数	開催日	圏域 会場	内 容
1	1月19日(火)	南部圏域	日常生活圏域記入様式の内容について
		南部地域福祉センター	
	1月22日(金)	臼井・千代田圏域	
		老人憩の家 千代田荘	
	1月25日(月)	佐倉圏域	
社会福祉センター			
1月26日(火)	志津北部圏域 志津南部圏域		
	西部地域福祉センター		
2	2月 2日(火)	全体	①第5次佐倉市地域福祉活動計画の概要について
		社会福祉センター	②日常生活圏域作業部会作業報告

(ウ) 第5次佐倉市地域福祉活動計画策定委員会・作業部会合同会議の開催

回数	開催日	会 場	内 容
1	9月2日(水)	南部地域福祉センター	1. 報告事項 ①第2回第5次佐倉市地域福祉活動計画策定委員会について ②作業部会リーダー会議について ③地域福祉フォーラムについて 2. 協議事項 ①重点目標に対する市社協及び地区社協の計画案について ③重点目標に対する市社協と地区社協の連携について

(エ) 拡大作業部会

回数	開催日	圏 域	内 容
1	5月26日(火)	南部圏域	①日常生活圏域ごとの作業部会について ②地区社協活動計画案について ③意見交換 全圏域①～③のテーマについて協議した。
2	6月2日(火)	志津北部・南部圏域	
3	6月8日(月)	臼井・千代田圏域	
4	6月11日(木)	佐倉圏域	
5	6月23日(火)	南部圏域	

## (オ)作業部会圏域リーダー会議

回数	開催日	会場	内容
1	7月31日(金)	社会福祉センター	①平成27年度第2回佐倉市地域福祉活動計画策定委員会について ②重点目標に対する市社協の活動計画(案)について ③重点目標について圏域内で話し合ったこと ④情報交換
2	12月24日(木) 12月28日(月)	社会福祉センター	作業部会のスケジュールについて
3	2月29日(月)	社会福祉センター	・平成27年度第4回佐倉市地域福祉活動計画策定委員会について ・パブリックコメントを受けた計画の修正について

## (カ)市・社協事務局連絡会議

回数	開催日	会場	内容
1	4月27日(月)	2階会議室	①平成27年度の推進委員会について ②地域福祉フォーラムについて
2	6月9日(火)	2階会議室	①両計画推進委員会について ②次期計画の策定に向けて ③地域福祉フォーラムについて
3	7月2日(木)	2階会議室	①両計画の総括について ②社協計画第1章について ③地域福祉フォーラムについて
4	7月24日(金)	地下研修室	①総括資料(案)について ②地域福祉フォーラムについて
5	8月6日(木)	地下研修室	地域福祉フォーラムについて
6	10月19日(月)	市役所議会棟	地域福祉フォーラム第2部打ち合わせ

## (キ)プロジェクト会議(メンバー11名)

回数	開催日	会場	内容
1	4月15日(水)	会長室	①作業部会報告 ②重点目標と市社協事業について
2	4月22日(水)	会長室	①作業部会報告 ②重点目標と市社協事業について
3	5月13日(水)	会長室	①重点目標と市社協事業について
4	5月20日(水)	会長室	①前回会議報告 ②拡大会議の進め方について

5	6月3日(水)	会長室	①圏域拡大会議報告 ②重点目標と市社協の取り組みについて
6	6月10日(水)	会長室	①圏域拡大会議報告 ②重点目標と市社協の取り組みについて
7	6月24日(水)	会長室	①圏域拡大会議報告 ②第1章～第3章の構成について
8	7月8日(水)	会長室	①拡大事務局間会議報告及び地域福祉フォーラムについて ②第1章～第3章の構成について
9	7月15日(水)	会長室	①第5次地域福祉活動計画の期間について ②第1章～第3章の構成について
10	8月5日(水)	会長室	①第5次地域福祉活動計画の期間について ②重点目標に対する市社協と地区社協の関係性・連携について
11	8月26日(水)	会長室	①地区社協活動計画の書き方(示し方)について ②地区社協の取り組みに合わせた市社協活動計画の書き方(示し方)について ③市社協と地区社協の取り組みの関係性・連携の書き方(示し方)について
12	8月28日(金)	会長室	①地区社協活動計画の書き方(示し方)について ②地区社協の取り組みに合わせた市社協活動計画の書き方(示し方)について ③市社協と地区社協の取り組みの関係性・連携の書き方(示し方)について ④地域福祉フォーラムの発表者について
13	9月9日(水)	会長室	プラン作成におけるワーキングチームの発足について
14	9月30日(水)	会長室	プラン作成におけるワーキングチームの発足について
15	10月14日(水)	会長室	重点目標に対する市社協の取り組みについて
16	10月28日(水)	会長室	地域ふくしフォーラムについて
17	11月11日(水)	会長室	今後の予定について
18	12月 9日(水)	会長室	①パブリックコメントについて ②今後の予定について
19	12月16日(水)	会長室	①パブリックコメントの実施期間について ②今後のスケジュールについて
20	12月24日(木)	会長室	圏域ごとの作業部会の日程について
21	1月 6日(水)	会長室	①圏域概要の様式について ②第1～3章、第5章について
22	1月13日(水)	会長室	圏域様式ごとの書き込み作業
23	1月20日(水)	会長室	①各章の書き方について ②今後の予定について

24	2月 3日(水)	会長室	①各章の書き方について ②今後の予定について
25	2月24日(水)	会長室	パブリックコメントの意見について
26	3月 2日(水)	会長室	第5次佐倉市地域福祉活動計画策定委員会について
27	3月 9日(水)	会長室	ともに歩むふくしプランⅢのダイジェスト版について
28	3月23日(水)	会長室	まとめ

(ク)地域福祉フォーラム

開催日時	10月31日(土) 13:00～15:00
場 所	志津コミュニティセンター 大ホール
参加人数	150名
内 容	
<p>【第1部】 現計画報告、次期計画概要発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次佐倉市地域福祉計画の報告 佐倉市地域福祉計画推進委員会会長 黒川 隆生 氏</li> <li>・第3次佐倉市地域福祉計画の概要発表 佐倉市福祉部長 井坂 幸彦 氏</li> <li>・ともに歩むふくしプランⅡの報告 ともに歩むふくしプランⅡ推進委員会委員長 松山 毅 氏</li> <li>・ともに歩むふくしプランⅢの概要発表 佐倉市社会福祉協議会事務局長 兼坂 誠</li> </ul> <p>【第2部】 リレートーク 「ふれあい・支えあいの輪」</p> <p>○登壇者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①堀越 栄美 氏・岸本 律子 氏 【井野西ボランティアグループ】</li> <li>②田口 澄子 氏・土谷 千穂 氏 【ユーカーが丘地区社会福祉協議会】</li> <li>③高井 久美子 氏 【佐倉市手をつなぐ育成会】</li> </ul> <p>○コーディネーター</p> <p>小林 眞智子 氏 (ともに歩むふくしプランⅢ策定副委員長)</p>	



イ 地区社会福祉協議会活動の推進

(ア) 地区社協会長一覧

NO	地区社協名	氏名	備考
1	佐倉東部	小玉 克哉	真部武美(3月14日付、交代)
2	佐倉城の辺	山岸 洋子	
3	内郷	櫻井 肇	
4	根郷	足立 元秀	
5	弥富	池澤 利一	
6	和田	小出 孝二	
7	志津	長谷川 大美	
8	臼井	左奈田 雄一	
9	千代田	大蔵 文子	
10	志津南	齊藤 克男	
11	ユーカーが丘	平野 協治	
12	西志津	石井 正二	
13	うすい東	森田 実	
14	王子台	加藤 順一	

(イ) 地区社協会長・事務局長会議の開催(各3回)

No.	開催日	会場	内容
1	4月30日(木)	地下研修室	第1回地区社協会長会議 ・平成27年度社協事務局体制・事業計画について ・地区社会福祉協議会関連会議・行事予定について ・地区社協活動助成金について ・理事・評議員候補者の選出について ・平成27年度 福祉功労者推薦について ・ともに歩むふくしプランⅢの策定について ・敬老事業について ・社協の保険について ・地区社協活動関係書類の提出について ・地域福祉フォーラムについて
2	5月29日(金)	地下研修室	第1回地区社協事務局長会議 ・会費の納入状況について ・共同募金運動にかかる活動について ・障害者作品展ふれあいギャラリーの開催について ・佐倉市社会福祉大会について ・第36回九都県市合同防災訓練、佐倉市災害ボランティアセンター設置・運営訓練について ・第5次地域福祉活動計画策定について ・敬老事業について

3	7月31日(金)	地下研修室	第2回地区社協会長及び事務局長等会議 ・会費の納入状況について ・共同募金運動について ・障害者作品展ふれあいギャラリーの開催について ・佐倉市社会福祉大会について ・第36回九都県市合同防災訓練、佐倉市災害ボランティア ・第5次地域福祉活動計画策定について ・敬老事業について
4	1月29日(金)	地下研修室	第3回地区社協会長及び事務局長等会議 ・敬老事業について ・第5次佐倉市地域福祉活動計画について ・地区代表福祉委員の推薦依頼について ・地区社協関係行事の日程について ・会費の納入状況と活動費助成について ・共同募金事業の報告について

(ウ) 支えあいサービス懇談会の開催

No.	開催日	会場	内容
1	2月23日(火)	西部地域福祉センター	対象: 支えあいサービスを行っている地区社協 内容: 支えあいサービスの現状と課題 移動支援について 日常の集いの場の提供について

(エ) 地区社協別会議等の開催

No.	地区社協名	福祉委員会	役員会等	住民福祉懇談会		ひとり暮らし高齢者食事サービス		広報発行
				回数	人員	回数	人員	
1	佐倉東部	4回	20回	2回	102人	3回	211人	4回
2	佐倉城の辺	3回	18回	1回	68人	2回	87人	3回
3	内郷	6回	12回	4回	232人	4回	144人	3回
4	根郷	4回	18回	3回	96人	2回	316人	3回
5	弥富	5回	5回	1回	31人	2回	35人	3回
6	和田	3回	10回	2回	40人	4回	180人	4回
7	志津	4回	13回	3回	106人	0回	0人	3回
8	臼井	9回	9回	0回	0人	3回	261人	3回
9	千代田	4回	12回	2回	44人	1回	35人	3回
10	志津南	5回	20回	1回	22人	5回	120人	3回
11	ユーカーが丘	4回	25回	4回	143人	3回	111人	3回
12	西志津	4回	15回	1回	50人	1回	82人	3回
13	うすい東	10回	29回	1回	56人	3回	208人	3回
14	王子台	11回	44回	2回	120人	3回	117人	3回

(オ)地区社協のおもな活動

1.高齢者福祉事業	ア. 75歳以上の高齢者を対象とした敬老事業の開催(敬老事業の項参照) イ. ひとり暮らし高齢者等を対象とした食事サービス、昼食会の実施 ウ. ひとり暮らし高齢者、ねたきり高齢者、障がい者を対象とした友愛訪問 エ. グランドゴルフ大会の開催
2.障がい者・児福祉事業	ア. 社会福祉施設への訪問 イ. 障がい者・児への援助活動 ウ. 障がい者・児とその家族との交流
3.児童・青少年福祉事業	ア. 児童・青少年健全育成活動 イ. 各種スポーツ大会の開催
4.母子・父子福祉事業	ア. 地区親子会への協力
5.地域福祉活動	ア. 地域別住民福祉懇談会、住民座談会、ボランティア懇談会・講座の開催 イ. 生活改善、環境美化運動の推進 ウ. 社会福祉協議会会員の募集 エ. 地域行事への参加、援助、協力 オ. 社会福祉団体の育成、援助 カ. 社会福祉に関する調査、研究、PR活動
6.支えあい活動	ア. 支えあい活動の実施 イ. 支えあいサービスの実施 ウ. コミュニティ喫茶の実施
7.募金活動	ア. 共同募金運動への協力(共同募金事業の項参照)、赤い羽根・歳末たすけあい募金の街頭募金に協力 イ. 「愛の箱」募金活動
8.研修事業	ア. 研修会、福祉講演会等の開催及び参加
9.広報活動	ア. 地区社協広報紙の発行(自治会・町内会等を通じ配布) イ. ホームページの開設(既設地区:内郷、志津、臼井、千代田、ユーカリが丘、西志津、志津南、王子台、うすい東、根郷)
10.その他	ア. 福祉まつり・バザーの実施 イ. いきいきサロン・100円喫茶の運営 ウ. 子育て支援事業 エ. 世代間交流事業(昔あそび、ふれあい昼食会など) オ. 学校行事支援

ウ 団体活動支援・連携

実施内容

福祉団体の活動を支援・推進するため、佐倉市社会福祉施設協議会及び佐倉市障がい者団体等連絡会の運営協力と活動支援をし、各団体、行政との連携を図った。

(ア) 佐倉市社会福祉施設協議会の運営協力と活動支援(定例会)

No.	開催日	会場	内容
1	5月12日(火)	社会福祉センター 地下研修室	第1回定例会 ・平成27年度佐倉市の福祉施策動向等について ・避難行動要支援者名簿について ・平成26年度事業報告、決算、監査報告について ・平成27年度事業計画・予算及び就職フェアについて ・佐倉市社会福祉施設協議会の地域貢献について
2	7月7日(火)	西部地域福祉 センター研修室	・第1回就職フェア実行委員会
3	8月18日(火)	社会福祉センター 地下研修室	第2回定例会 ・新規加入会員の紹介 ・マイナンバー制度について ・佐倉市養護老人ホーム入所検討委員の推薦について ・平成27年度合同研修会について ・障害者週間シンポジウムについて ・市長との懇談会
4	9月8日(火)	社会福祉センター 2F会議室	・第2回就職フェア実行委員会
5	10月15日(木)	佐倉ミレニアム センターホール	就職フェア
6	12月8日(火)	社会福祉センター 2F会議室	・第3回就職フェア実行委員会(反省会)
7	1月19日(火)	社会福祉センター 地下研修室	第3回定例会 福祉避難所の設置運営に関する協定について 災害時における福祉用具等物資の供給等の協力に関する 規程について 佐倉市ボランティアセンター運営委員会委員選出について 平成27年度就職フェア実施報告 平成27年度職員合同研修報告 平成28年度の予定案及び就職フェアの日程について 平成28年度役員について

5	3月8日(火)	社会福祉センター 地下研修室	第4回定例会 えのき会行事後援について 湘南積水(株)様からのご寄付について 平成28年度の事業計画及び就職フェアについて 平成28年度役員について 情報交換
---	---------	-------------------	--

(イ)佐倉市障がい者団体等連絡会の運営協力と活動支援

・運営委員会

No.	開催日	会場	内容
1	5月27日(水)	西部地域福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第9回報告会</li> <li>・平成26年度事業報告</li> <li>・平成26年度決算報告、監査報告について</li> <li>・平成27年度事業計画について</li> <li>・平成27年度予算について</li> <li>・ともに歩むふくしプランⅡ進捗状況について</li> <li>・第7回障害者作品展について</li> </ul>
2	7月22日(水)	西部地域福祉センター	<p>報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規会員紹介(オストメイト)</li> <li>・第9回報告会の振り返り</li> <li>・第7回障害者作品展について</li> <li>・ボランティア・市民活動フェスタ2015in佐倉について</li> <li>・ともに歩むふくしプランⅡ進捗状況について</li> <li>・中途失聴者・難聴者協会の加入について</li> <li>・障がい者団体等連絡会のパンフレット作成について</li> <li>・障害者差別解消法の行政への要望とりまとめについて</li> <li>・平成27年度ともに暮らす地域交流会について</li> <li>・情報交換・意見交換</li> </ul>
3	9月30日(水)	西部地域福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難行動要支援者名簿の作成について</li> <li>・佐倉市障害者計画策定状況について</li> <li>・パンフレットの作成について</li> <li>・中途失聴・難聴者の会の加入について</li> <li>・障害者差別解消法の行政への要望とりまとめについて</li> </ul> <p>情報・意見交換</p> <p>終了後、平成27年度ともに暮らす地域交流会Ⅶ実行委員会を開催。</p>

4	11月25日(水)	西部地域福祉センター	報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉フォーラムについて</li> <li>・障害者作品展について</li> <li>・ボランティア市民活動フェスタについて</li> <li>・ともに暮らす地域交流会進捗状況</li> <li>・オストメイトの理解と現状について</li> <li>・志津市民プラザについて</li> <li>・NPO中途失聴者・難聴者協会について</li> <li>・ボランティア運営委員会委員の選出について</li> </ul> 情報・意見交換  終了後、平成27年度ともに暮らす地域交流会Ⅶ実行委員会を開催。
5	12月5日(土)	社会福祉センター	平成27年度ともに暮らす地域交流会Ⅶ実行委員会
6	1月27日(水)	西部地域福祉センター	報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者差別解消法のアンケート結果について</li> <li>・ともに暮らす地域交流会進捗状況について</li> <li>・障害者総合支援法3年後の見直しについて</li> <li>・情報交換・意見交換</li> </ul>
7	2月1日(月)	社会福祉センター	平成27年度ともに暮らす地域交流会Ⅶ実行委員会
8	2月27日(土)	社会福祉センター	平成27年度ともに暮らす地域交流会
9	3月23日(水)	西部地域福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近の障害福祉の動向と今後の取り組みについて</li> <li>・ともに暮らす地域交流会Ⅶについて</li> <li>・地域福祉活動計画について</li> <li>・来年度の活動方針について</li> <li>・情報交換・意見交換</li> </ul>
10	3月30日(水)	社会福祉センター	平成27年度ともに暮らす地域交流会反省会

(ウ) 印旛・香取地区中途失聴・難聴者のための手話学習会と手話サロン助成

助成額	50,000円
対象	印旛地区中途失聴・難聴者
日程	5月2日～3月5日 全15回
会場	中央公民館他

エ 民生委員・児童委員関連業務

<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉市民生委員・児童委員協議会地区会長会議及び各地区定例会に参加し、情報交換・連絡調整を行った。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例検討や定例会での協議を中心に、住民の生活課題への検討・協議を行った。</li> </ul>

### (3) ボランティアセンター

#### ア ボランティアセンター事業

##### 実施内容

ボランティアの依頼や活動紹介のコーディネート、登録ボランティアへの活動支援、登録や保険に関する受付を行った。  
また、市民公益活動サポートセンターや地域福祉センター、その他関係機関との連携、福祉教育やボランティア講座、広報等の情報発信により、新たな担い手の発掘、育成、ボランティア活動の普及推進の取り組みを行った。

#### (ア) ボランティアグループ、個人ボランティアの活動支援

運営上・活動上の相談や、活動先とのコーディネートを通して、個人やグループのボランティア活動を支援した。

#### 施設ボランティア担当者連絡会

日時	5月14日(木)午後1時～2時30分
会場	社会福祉センター地下研修室
参加者	18施設19名
内容	施設でのボランティア活動の受入状況・活動内容や問題となることについて地域ごとに分かれ意見交換を行った。また、ボランティア保険やボランティア募集について情報提供を行った。

#### 食事サービスグループ懇談会

日時	6月30日(火)午前11時30分～午後2時
場所	南部地域福祉センター 会議室
参加者	9グループ27名、地域包括支援センター5センター8名、地区社協9地区17名
内容	交流会:「旬の野菜を使った隙間を埋めるひと品」「デザート」を各グループが持ち寄り、試食会・情報交換会を行った。 勉強会:食事サービス、地区社協・包括と各圏域ごとに分かれ見守りや地域の資源について意見交換を行った。

#### ボランティア入門講座

第1回	日時	2月21日(日)午前10時～正午
	場所	南部地域福祉センター 研修室
	参加者	23名
	内容	ボランティアの基礎、ボランティアグループ活動紹介を行い、ボランティアグループ代表より活動発表を行った。
第2回	日時	3月5日(土)午後1時30分～4時
	場所	南部地域福祉センター 研修室
	参加者	24名
	内容	傾聴講座(1) 講師:NPO法人スピリッツ
第3回	日時	3月12日(土)午後1時30分～4時
	場所	南部地域福祉センター 研修室
	参加者	22名
	内容	傾聴講座(2) 講師:NPO法人スピリッツ

第4回	日時	3月21日(土)午後1時30分～4時
	場所	南部地域福祉センター 研修室
	参加者	18名
	内容	社会福祉施設のボランティア担当職員より施設でのボランティア活動についての紹介、事例検討によるグループワーク、ボランティアをはじめるとあって(ボランティアの心構え、ボランティア登録・保険について)の説明を行った。

#### 出前ボランティアセンター

しづ市民 大学	日時	6月11日(木) 午前10時～正午
	場所	志津公民館
	内容	地域福祉活動とボランティア活動について
根郷寿 大学	日時	11月20日(金) 午前10時～正午
	場所	根郷公民館
	内容	ボランティア活動の紹介
コミュニ ティカレ ジさくら	日時	10月10日(土) 午前10時～正午
	場所	染井野小学校
	内容	ボランティア活動について

#### ボランティア会議

日時	2月23日(火)午前10時～正午	2月27日(土)午後1時30分～3時30分
場所	南部地域福祉センター 研修室	西部地域福祉センター 会議室
参加者	34名	71名
内容	登録更新・保険・助成金についての説明、ボランティア連絡協議会の紹介、共同募金活動報告を行った。	

#### ボランティア慰労ボーリング大会

日時	6月21日(日)午後2時～4時
場所	アクアユーカリボウル
参加者	60名
内容	佐倉ロータリークラブ招待、ボランティア慰労ボーリング大会が行われた。他グループと交流を楽しみながら、楽しいひとときを過ごしていた。

#### きてみてほっとカフェ

日時	第4火曜日 午前9時30分～午後5時
	①8月25日(火) ②9月29日(火) ③10月27日(火) ④11月17日(火) ⑤1月26日(火) ⑥2月16日(火) ⑦3月29日(火)
場所	西部地域福祉センター
参加者	①2名 ②12名 ③29名 ④3名 ⑤1名 ⑥5名 ⑦7名
内容	登録ボランティアの日頃の活動の悩みや問題となっていることを話す場、ボランティア情報等の情報提供の場、ボランティア同士の横のつながりをもてる場を目的に開催。



(イ)グループ活動費助成の交付

ボランティアグループの活動の育成を図ることを目的に、交付した。

a 公開研修及び新設、活動助成

助成金交付グループ 59団体 総助成額 1,721,000円

公開研修

No.	グループ名	金額
1	草笛&リーフル「ハッピー〇はっぴ」	50,000円
合 計		50,000円

新設団体運営

No.	グループ名	金額
1	あすなろ22	20,000円
2	花と緑の街づくり22	20,000円
3	アパコミごましお会	20,000円
4	ねっこの会	20,000円
5	笑いヨガ・ミュージック	20,000円
合 計		100,000円

活動助成A

No.	グループ名	金額
1	点訳サークル野菊の会	20,000円
2	佐倉市こおろぎの会	30,000円
3	まあるい会	30,000円
4	手話サークル「希望」	30,000円
5	ボランティア桜	30,000円
6	要約筆記サークル『あうん』	30,000円
7	手話サークルコアラの会	30,000円
8	手をつなぐ・さくら	30,000円
9	むぎの会	30,000円
10	楡の会	30,000円
11	ユーカリ和の会	30,000円
12	井野西ボランティアグループ	30,000円
13	ふきのとう	30,000円
14	虹の会	30,000円
15	チューリップの会	30,000円
16	井野町銀鈴会	30,000円
17	すおうの輪	15,000円
18	とまとの会	30,000円
19	やまぶき	30,000円
20	さくらネイチャーゲームの会	30,000円
21	佐倉印旛沼ネットワークの会	30,000円
22	NPO法人人づくり街づくり環境づくり	30,000円
23	NPO法人広域環境研究会	30,000円

24	カレッジ園芸	30,000円
25	サクラ・スマイル・サービス	30,000円
26	佐倉地域文庫連絡会	30,000円
27	志津ジュニアリーダーズクラブ	30,000円
28	ボランティアグループありんこ	30,000円
29	ガールスカウト千葉県第84団	30,000円
30	イルカの会	30,000円
31	心のふれあいボランティア「ひびき」	30,000円
32	花工房リーベ	30,000円
33	ふれあいいいききサロン白銀	30,000円
34	ふれあいいいききサロン「なごみの会」	30,000円
35	いきいきサロン王子台	30,000円
36	かぶらぎボランティア	30,000円
37	ボランティアグループゆう・愛	30,000円
38	朗読サロン「こおろぎの輪」	30,000円
39	手話ダンス虹	30,000円
40	手話ダンスロード	30,000円
41	ひのき太鼓	30,000円
42	コールなぎさ	30,000円
43	ミュージックベル・歌あそび	30,000円
44	草笛&リーフル「ハッピー・はっば」	30,000円
45	絵本と音楽のマーブリング	30,000円
46	NPOさくら組	30,000円
47	チーム麦畑	30,000円
48	つながる笑顔の輪	30,000円
49	西志津四季の会	30,000円
50	高齢者いきいきクラブ「コケコッコ村」	30,000円
51	コミカレシルバー応援隊	30,000円
合 計		1,505,000円

活動助成B

No.	グループ名	金額
1	高齢者いきいきクラブ「コケコッコ村」	16,000円
2	ボランティア桜	50,000円
合 計		66,000円

b ボランティアの登録と斡旋

グループ登録数 108団体 2,796名

個人ボランティア登録者数 141名

c ボランティアコーディネーターの配置

常勤体制でボランティアコーディネーターを配置し、コーディネート機能の充実を図った。また、各種研修会に積極的に参加することで、ボランティアコーディネーターのスキルアップや、関係機関とのネットワーク強化など、センター機能の強化をはかることができた。また、前年度より地域福祉センターに非常勤のボランティアコーディネーターを配置し、地域のボランティア活動の拠点としての機能の充実と活性化を図っている。

d コーディネート・相談

相談に対するコーディネート

種別	佐倉市VC	西部VC	南部VC	合計
支援希望相談	148	5	10	163件
活動希望相談	100	12	49	161件
情報提供	42	1	1	44件

※ VCは、「ボランティアセンター」の略。

e ボランティア情報提供

(a) ボランティア情報提供

- ・ボランティア募集、助成金情報、各種研修会等情報提供(随時)
- ・ホームページでのボランティア団体情報提供(随時更新)
- ・ボランティア受入先紹介を作成し、社会福祉協議会のホームページに掲載

(b) ボランティア体験情報の継続提供

通年でボランティア体験が可能な団体・機関の情報を提供することで、より身近な場所での活動に参加できる体制づくりに務めた。

f ボランティアセンター運営委員会の開催

第1回	5月11日(月)午前10時～正午 社会福祉センター2階会議室	
	報告事項	①平成27年度ボランティアセンター事業計画について ②平成27年度登録状況について ③平成27年度ボランティア活動助成金事業申請受付状況について ④行事・イベントについて ⑤ボランティアグループの活動見学について ⑥ボランティアセンターの相談状況
	協議事項	登録更新受付時の聞き取りより
	出席者数	運営委員10名(欠席3名)
	傍聴者数	0名
第2回	7月13日(月)午前10時～正午 社会福祉センター2階会議室	
	報告事項	①行事・イベントについて ②ボランティアグループの活動見学について ③ボランティアグループの相談状況について
	協議事項	ボランティア活動助成金事業について
	出席者数	運営委員10名(欠席3名)
	傍聴者数	1名

第3回	9月14日(月)午前10時～正午 社会福祉センター2階会議室	
	報告事項	①行事・イベントについて ②ボランティアグループの活動見学について ③ボランティアセンターの相談状況について
	協議事項	災害時のボランティア活動について
	出席者数	運営委員11名(欠席2名)
	傍聴者数	0名
第4回	11月16日(月)午前10時～正午 社会福祉センター2階会議室	
	報告事項	①ボランティア活動助成金交付決定について ②行事・イベントについて ③ボランティア講座について ④ボランティアセンターの相談状況
	協議事項	今後のボランティアセンター運営に向けて
	出席者数	運営委員10名(欠席3名)
	傍聴者数	0名
第5回	1月18日(月)午前10時～正午 社会福祉センター2階会議室	
	報告事項	①行事・イベントについて ②ボランティアセンターの相談状況
	協議事項	委員長・副委員長選出
	出席者数	運営委員11名(欠席1名)
	傍聴者数	0名
第6回	3月14日(月)午前10時～正午 社会福祉センター2階会議室	
	報告事項	①行事・イベントについて ②ボランティアセンターの相談状況 ③南部地域福祉センターボランティアセンターについて
	出席者数	運営委員11名(欠席1名)
	傍聴者数	0名

g ボランティア活動助成対象選考委員会の開催

第1回	5月26日(火) 午後2時～4時	
	内 容	②平成26年度実績報告 ③申請状況について
	出席者数	選考委員7名(欠席0名)
	傍聴者数	0人
第2回	6月3日(水) 午後1時30分～4時	
	内 容	①選考
	出席者数	選考委員5名(欠席2名)
	傍聴者数	0人
第3回	6月11日(木) 午後1時30分～4時	
	内 容	①選考 ②答申内容について
	出席者数	選考委員6名(欠席1名)
	傍聴者数	0人
第4回	10月9日(金) 午前9時30分～正午	
	内 容	①選考 ②答申内容について
	出席者数	選考委員7名(欠席0名)
	傍聴者数	0人

イ 佐倉市ボランティア連絡協議会の活動支援

活動費助成	300,000円
活動内容等	運営委員会開催、勉強会開催、広報紙発行、ボランティアのつどい開催準備等
支援内容等	役員会出席(12回)、つどい実行委員会出席(6回)、バス研修参加、活動上の相談、施設利用手続き、連絡調整

ボランティア・市民活動フェスタ2015in佐倉 実行委員会

第1回	日 時	7月9日(木) 午後3時～5時
	場 所	サポートセンター 交流コーナー
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度の実施状況について</li> <li>・実行委員長・副委員長の選出</li> <li>・今年度の名称について</li> <li>・計画案について、部会の所属・チーフ選出について</li> </ul>
	出席者数	実行委員11名(欠席3名)
第2回	日 時	8月22日(土) 午後1時30分～4時
	場 所	サポートセンター 交流コーナー
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加団体及び出展内容について</li> <li>・会場の割り振りについて</li> <li>・各部会ごとの進捗状況について</li> </ul>
	出席者数	実行委員12名(欠席2名)
第3回	日 時	10月17日(土) 午前10時30分～正午
	場 所	サポートセンター 交流コーナー
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加団体・ボランティアについて</li> <li>・当日の流れについて</li> <li>・各部会ごとの進捗状況について</li> </ul>
	出席者数	実行委員12名(欠席2名)
第4回	日 時	11月6日(金) 午後1時30分～4時
	場 所	サポートセンター 交流コーナー
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加団体説明会での意見集約</li> <li>・前日、当日の動きの確認</li> <li>・各部会ごとの進捗状況について</li> </ul>
	出席者数	実行委員14名(欠席0名)
第5回	日 時	12月23日(水) 午後1時30分～4時
	場 所	佐倉市立中央公民館 アトリエ
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日の振り返り</li> <li>・各実行委員の意見・感想</li> </ul>
	出席者数	実行委員10名(欠席4名)
参加団体説明会	日 時	10月17日(土) 午後1時30分～4時
	場 所	佐倉市立中央公民館 学習室3
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日の流れについて</li> <li>・各部会・エリアごとの連絡事項</li> </ul>

ウ 福祉教育推進事業

(ア)福祉学習に関する企画・実践への支援

地区社協エリア	学校(学年)	実施日	支援内容
根郷	根郷中学校 (1年生90名)	6月10日(水)	「内部障害について知る」というテーマに応じた福祉学習の企画の相談に応じ、講師調整を実施。
		6月24日(水)	「視覚障がいを知る」というテーマに応じた福祉学習の企画の相談に応じ、講師調整を実施。
		10月7日・14日 (水)	車イス体験やアイマスク体験の見守りとして根郷地区社協に依頼した。
	根郷中学校 (2年生75名)	11月11日、 12月9日・16日、 1月13日(水)	「聴覚障がいを知る」をテーマに応じた福祉学習の企画相談に応じ、講師調整を実施。
		根郷小学校 (5年生99名)	6月30日(火)
			12月10日(木)
	山王小学校 (3年生29名)	11月17日(火)	聴覚障がいについてと、簡単な手話をテーマに講師調整を実施。
ユーカーが丘	志津小学校 (4年生76名)	5月28日(木)	聴覚障がいの方の話や交流をしたいとの依頼で講師調整を実施。
白井	白井西中学校 (2年生)	11月4日(水)	ボランティア体験をしたいとの事でボランティアグループの紹介を実施。
王子台	間野台小学校 (5年生89名)	2月 2日(火)	聴覚障がい・視覚障がいの方の話や交流をしたいとの依頼で講師調整を実施。
	白井老幼の館 わくわくキッズ (23名)	1月10日(日)	車イス体験の講師と見守りの調整を実施。

(イ)会議・研修会への参加

平成27年度千葉県福祉教育推進関係者会議・福祉教育推進員養成研修

開催日	4月21日(火)・7月30日(木)・8月5日(水)・8月25日(火)
場 所	千葉県教育会館
主 催	千葉県社会福祉協議会・千葉県福祉教育推進連絡会議
内 容	講義、実践発表

福祉教育7つの実践 ～社会的包摂にむけた福祉教育プログラムモデル事業報告会～

開催日	3月18日(金)午前10時30分～午後5時
場 所	タイム24ビル
主 催	全国社会福祉協議会
内 容	基調講演、実践報告・意見交換

(4) 企画広報

ア 広報啓発事業

実施内容

社会福祉への理解と参加を促進するため、広報活動を展開した。「わかりやすい広報づくり」を念頭に「社協さくら」を定期的に発行し、読者拡大と社会福祉協議会への関心と理解、協力を得るよう活動した。

(ア) 社協さくらの発行

No.	号数	発行年月日	発行部数(部)	折込部数(部)
1	第183号	5月1日	56,460	55,670
2	第184号	7月1日	56,460	55,670
3	第185号	10月1日	56,460	55,670
4	第186号	12月1日	56,460	55,670
5	第187号	3月1日	56,460	55,670

(イ) 広報委員会の開催

No.	号数	回数(回)	開催日
1	第183号	5	3月9日・23日・30日、4月6日・13日
2	第184号	5	5月8日・18日・25日、6月1日・8日
3	第185号	5	8月3日・17日・24日・31日、9月7日
4	第186号	5	10月5日・19日・26日、11月2日・9日
5	第187号	5	1月4日・18日・25日、2月1日・8日

(ウ) ホームページ

アドレス <http://www.sakurashakyo.or.jp>

年度	アクセス数	月平均アクセス数
27	10829	902

過去3カ年のアクセス数比較

年度	アクセス数	月平均アクセス数
26	21,308(4月～8月)	4,261
	6,385(9月～3月)※	908
25	32,477	2,706
24	15,371	1,281

※ H26年9月1日のホームページリニューアルに伴い、アクセス数のカウント方法が変更になった。(同日に同じIPアドレスからアクセスした場合はカウントアップしない方法に変更)

(エ) その他の広報活動

No.	内 容
1	会員募集並びに会費納入について(全世帯回覧)
2	佐倉市「こうほう佐倉」に各種社協行事及び参加事業等掲載
3	地方紙に行事のお知らせを掲載
4	CATV296に情報提供
5	千葉県社協広報紙「福祉ちば」を関係者に配布

(5)受託事業  
ア 敬老事業  
実施内容

敬老事業を地域福祉活動や絶好の安否確認のチャンスと捉え、各地区の特性を生かしながら地域住民とともに地域ぐるみ福祉を推進することを目的に、敬老記念品を贈呈するとともに敬老会を実施した。今年度は、記念品として、佐倉商工会議所の協力により『佐倉市敬老商品券』を作成・配布した。

(ア)対象者数

地区社協等	開催日(曜日)	会場	対象者数(人)※	出席数(人)	出席率
佐倉東部地区	9月5日(土)	白銀小学校体育館	2,544	612	24.1%
	9月12日(土)	佐倉小学校体育館			
	9月26日(土)	佐倉東小学校体育館			
佐倉城の辺地区	9月13日(日)	佐倉市中央公民館	747	240	32.1%
佐倉市社協	9月13日(日)	志津コミュニティセンター	234	72	30.8%
白井地区	9月16日(水)	佐倉市民音楽ホール	1,511	451	29.8%
王子台地区	9月17日(木)	佐倉市民音楽ホール	957	301	31.5%
うすい東地区	9月18日(金)	佐倉市民音楽ホール	1,101	295	26.8%
志津地区	9月25日(金)	井野小学校体育館	2,445	796	32.6%
	9月26日(土)	志津中学校体育館(午前)			
	9月26日(土)	志津中学校体育館(午後)			
ユーカリが丘地区	9月26日(土)	青菅小学校体育館	2,417	642	26.6%
	9月26日(土)	志津小学校体育館			
	9月26日(土)	志津コミュニティセンター			
	9月27日(日)	志津コミュニティセンター			
西志津地区	9月27日(日)	西志津ふれあいセンター	1,282	757	59.0%
千代田地区	9月27日(日)	染井野小学校アリーナ	1,117	246	22.0%
志津南地区	9月27日(日)	南志津小学校体育館	2,155	797	37.0%
	9月27日(日)	はらトピア			
内郷地区	10月3日(土)	内郷小学校体育館	940	243	25.9%
弥富地区	10月3日(土)	弥富小学校体育館	351	88	25.1%
和田地区	10月4日(日)	和田ふるさと館	338	105	31.1%
根郷地区	10月4日(日)	根郷中学校体育館	2,389	700	29.3%
合計			20,528	6,345	30.9%

※対象者数は、開催時現在のものです。

(イ)記念品の贈呈

75歳以上	昭和15年12月31日以前生まれの方に記念品として『佐倉市敬老商品券』(1,000円分)を贈呈した。
満88・90歳	昭和2年1月1日～昭和2年12月31日生まれの方(満88歳)と、大正14年1月1日～大正14年12月31日生まれの方(満90歳)に、記念品として『佐倉市敬老商品券』(10,000円分)を宅配により贈呈した。 対象者数(配布数):977人 届け日:9月15日から



イ 障がい者社会参加促進事業

実施内容

市内在住の視覚に障がいのある方々に対して、地域で生活していくために必要な情報を載せた広報紙を音声や点字に変換して提供した。障がいについて学ぶ市民講座を開催し、市民への広報・啓発を行った。

(ア) 声の広報等発行事業

【音 訳】

発行広報	発行回数	送付数	ボランティア数
こうほう佐倉	24回	29人／1回あたり	112名
ちば県民だより	12回	29人／1回あたり	58名
月刊こおろぎ	12回	29人／1回あたり	55名
社協さくら	5回	29人／1回あたり	23名
市議会だより	4回	29人／1回あたり	17名
みんなの保健	1回	29人／1回あたり	5名
健康カレンダー	1回	29人／1回あたり	5名
選挙公報	2回	29人／1回あたり	11名
風媒花	4回	29人／1回あたり	24名
こうほう佐倉市の水道	3回	29人／1回あたり	14名
ごみカレンダー	1回	29人／1回あたり	5名
計	69回		329名

【点 訳】

発行広報・書類	発行回数	送付数	ボランティア数
野菊通信	10回	18人／1回あたり	160名
盲学校からの依頼	4回	1団体／1回あたり	150名
個人からの依頼	3回	1人／1回あたり	340名

(イ) 障害について学ぶ市民講座

※佐倉市障害者自立支援協議会各部会との連携により実施

【療育部会関係】

個別の支援が必要な子どもを地域で育てる～子育てをとおして地域との連携をどう深めるか～

日 時	8月22日(土)午前10時～正午
場 所	佐倉市立中央公民館
参 加 者	60名
講 師	松浦俊弥(東京福祉大学大学院社会福祉学部 准教授) 当事者の保護者3名、佐倉市障害福祉課職員1名

【就労部会関係】

働くっていいね！～障害者雇用を実施している佐倉市内の企業を講師に、障害者就労について考えよう～

日 時	11月5日(木)午後3時～4時30分
場 所	佐倉市立美術館4階
参加者	51名
講 師	小川 正人(TOTOバスクリエイト株式会社) 城戸 康男(DIC株式会社総合研究所)

【精神部会関係】

こころ病む人を理解しよう～優しい街になるために～ (精神障害者の権利擁護を考える)

日 時	11月1日(日)午後1時30分～4時
場 所	志津公民館
参加者	67名
講 師	四方田 清(順天堂大学スポーツ健康科学部 教授) 黒川 隆生(民生児童委員) 星野 幸賢(成田赤十字病院 精神保健福祉士) 熊谷 勇二(障害者就業・生活支援センター就職するなら明朗塾) 大賀 四郎(佐倉市精神障害者家族会かぶらぎ会 代表)

【啓発・権利擁護部会関係】

障害者差別解消法の施行に向けて～合理的な配慮とは～

日 時	12月6日(日)午前10時～正午
場 所	志津コミュニティセンター 大ホール
参加者	150名
講 師	高梨 憲司(千葉県障害者総合支援協議会会長・前(福)愛光常務理事) 伊藤 澄子(千葉県障害者施策推進協議会委員・(福)えのき会理事) 松山 毅(佐倉東部地区社会福祉協議会理事・順天堂大学准教授) 佐藤 幸恵(佐倉市福祉部障害福祉課長)

第7回障害者作品展『ふれあいギャラリー』

日 時	11月5日(木)～8日(日) 午前10時～午後6時 ※11月5日は午後1時開始、8日は午後3時終了
場 所	佐倉市立美術館 3階・市民ギャラリー
出展件数	232件(個人44件、団体188件)
作品数	334点
来場者数	合計998名 11月5日235名 11月6日239名 11月7日318名 11月8日206名
実行委員会	実行委員22名 第1回 5月28日(木)午前10時～正午 18名 第2回 6月29日(月)午前10時～正午 19名 第3回 9月 8日(火)午前10時～正午 20名 第4回 10月27日(月)午前10時～正午 21名 第5回 11月26日(木)午前10時～正午 18名

ウ 福祉カー貸出事業

実施内容

市内に居住する心身障がい者(児)及び虚弱な高齢者等、社会福祉団体及び社会福祉施設に車椅子のまま乗降できるリフト付きのワゴン車の貸し出しを行った。身体の不自由な方の外出の利便を図ることにより社会参加を促進し、福祉の向上を図った。

(ア)利用者別件数(申請件 キャンセル件)

対象/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
高齢者	3	1	1	1	0	1	7
障がい者	0	3	4	2	1	1	11
その他施設団体	0	1	0	0	0	2	3
件数	3	5	5	3	1	4	21
(キャンセル数)	1	0	1	1	3	2	8

対象/月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	合計
高齢者	5	5	0	1	0	0	11	18
障がい者	3	2	4	3	1	2	15	26
その他施設団体	2	2	0	0	0	0	4	7
件数	10	9	4	4	1	2	30	51
(キャンセル数)	3	2	0	0	0	0	5	13

(イ)目的別件数

目的	旅行・外出	通院	行事	送迎等	合計
件数	10	13	4	11	38

(ウ)利用者別件数年度比較

対象/月	27年度	26年度	25年度
高齢者	18	32	8
障がい者	26	5	15
その他施設団体	7	4	2
件数	51	41	25
(キャンセル数)	13	12	6

エ 生活福祉資金並びに高齢者及び重度障害者居室等増改築・改造資金(老障資金)貸付事業

実施内容

千葉県社会福祉協議会から受託しているこの事業は、低所得世帯、高齢者世帯、障がい者・児世帯に対して、経済的自立と更生意欲の助長促進を図ることを目的としている。相談援助の中で必要な資金の貸付を行い、その後も継続して民生委員はじめ関係機関との連携のもとで、借受世帯を見守り、支援している。

(ア)生活福祉資金貸付件数

資金種類	貸付決定件数(件)／金額(円)内訳					
	平成27年度		平成26年度		平成25年度	
総合支援資金	0人	0	0人	0	1人	479,800
生活支援費	0件	0	0件	0	1件	320,000
住宅入居費	0件	0	0件	0	1件	138,000
一時生活再建費	0件	0	0件	0	1件	21,800
増額申請	0件	0	0件	0	0件	0
緊急小口資金	90人	5,921,960	91人	6,183,000	72人	4,955,000
臨時特例つなぎ資金	0人		0人		2人	200,000
教育支援資金	25人	28,926,000	15人	17,772,640	20人	30,627,380
教育支援費	22件	18,746,000	14件	12,402,640	20件	23,678,220
就学支度費	22件	10,180,000	11件	5,370,000	16件	6,949,160
福祉費	0人	0	5人	1,580,000	4人	3,436,000
転宅費	0件	0	5件	1,580,000	1件	340,000
障害者自動車購入費	0件	0	0件	0	2件	1,916,000
療養費	0件	0	0件	0	0件	0
福祉用具購入費	0件	0	0件	0	0件	0
住宅改修費	0件	0	0件	0	0件	0
小規模住宅改修	0件	0	0件	0	0件	0
災害援護費	0件	0	0件	0	0件	0
技能修得費	0件	0	0件	0	1件	1,180,000
復興支援資金	0人	0	0人	0	0人	0
不動産担保型生活資金	0人	0	0人	0	1人	24,682,000
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	0人	0	0人	0	1人	4,221,000
合計	115人	34,847,960	111人	25,535,640	101人	68,601,180

貸付関係相談件数

貸付関連相談件数(延べ)	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	5,456 ※	6,016 ※	3,835 ※

※ 生活困窮者自立支援事業の相談対応件数を含む

(イ)生活福祉資金借受世帯支援記録票整備状況の調査

10月から11月にかけて民生委員・児童委員協議会と連携し、生活福祉資金借受世帯に対する民生委員の支援活動状況の把握調査を行った。

(ウ)制度の周知・PR活動

こうほう佐倉(7月1日号)、社協さくら(7月1日号)で生活福祉資金について掲載したほか、本制度を幅広く周知すること及び活用促進を目的として、民生児童委員・児童委員協議会で事業説明を行った。

地区	開催回数	内容
佐倉	年3回(10月、1月、3月)	生活福祉資金貸付制度・民生委員のかかわりについて
根郷		
和田・弥富		
臼井		
志津北部		
志津南部		
千代田		

(エ)生活福祉資金自立生活支援員による滞納世帯に対する生活支援

滞納世帯を訪問し、世帯状況を把握した上で自立に向けての支援、償還指導を行った。

対応内容	回数
訪問	229
来所	89
事前情報収集	41
主訴、状況確認	21
アセスメント	57
ケース検討	27
自立支援計画	66
計	530

オ 日常生活自立支援事業  
実施内容

千葉県社会福祉協議会から委託事業として、高齢者や障がい者等の判断能力に不安のある方が、安心して地域で生活を送るために必要な福祉サービスの利用援助や、日常金銭管理等を契約により行うとともに、日常生活自立支援事業の普及を行った。

(ア) 契約件数 (平成28年3月31日現在)

年 度	27年度	26年度	25年度
契約者数	69	61	52
解約数	12	13	53
契約締結審査会承認数	8	14	16
県後見支援センター事務局審査承認数	14	10	

(イ) 内容

市 町 村	利 用 者 数			生 活 支 援 員 数		
	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度
佐 倉 市	69	61	52	13	12	13
八 街 市	0	0	0	0	0	0
四 街 道 市	0	0	0	0	0	0
印 西 市	0	0	0	0	0	0
富 里 市	0	0	0	0	0	0
白 井 市	0	0	0	0	0	0
酒 々 井 町	0	0	0	0	0	0
合 計	69	61	52	13	12	13

市町村	福祉サービス利用援助			財 産 管 理			財 産 保 全		
	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度
佐 倉 市	69	61	52	67	59	49	7	7	6
八 街 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
四 街 道 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印 西 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富 里 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
白 井 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
酒 々 井 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	69	61	52	67	59	49	7	7	6

(ウ) 利用者状況

対象別	契約ケース			解約ケース		
	人 数			人 数		
	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度
高 齢 者	36	30	26	8	10	42
知的障がい	7	6	5	0	0	5
精神障がい	22	22	17	4	1	4
そ の 他	4	3	4	0	2	2
合 計	69	61	52	12	13	53

## (支援回数)

回数別	人 数		
	27年度	26年度	25年度
月 1 回	25	25	20
月 2 回	31	27	22
週 1 回	8	7	4
そ の 他	5	2	6
合 計	69	61	52

## (エ)平成27年度佐倉市社会福祉協議会現任生活支援員研修

日 時	6月25日(木)午後1時30分～3時30分
場 所	社会福祉センター 地下研修室
出席者	生活支援員7名
内 容	①ケース検討 ②実施記録簿等の書式変更についての説明

## (オ)平成27年度日常生活自立支援事業生活支援員研修及び法人後見支援員研修

日 時	10月9日(金)午前10時～正午
場 所	社会福祉センター 地下研修室
出席者	生活支援員6人 法人後見支援員10人(両支援員兼任者4名含)
内 容	精神障がい者の方への支援について

## (カ)平成27年度地域福祉総合研修

日 時	2月19日(金)午前9時30分～正午
場 所	ミレニアムセンター佐倉 2階ホール
出席者	生活支援員2人 法人後見支援員6人(両支援員兼任者1名含)
内 容	1.災害ボランティアセンターとは～その役割と機能～ 2.常総市災害ボランティアセンターの取り組みと今後の展開 3.佐倉市社協の災害ボランティアセンターの取り組みと今後の展開

## (キ)契約締結審査会

回数	開催日時	審査	評価	解約
第182回	4月21日(火)	2件	4件	1件
第183回	5月19日(火)	0件	5件	1件
第184回	6月16日(火)	1件	6件	0件
第185回	7月21日(火)	1件	3件	0件
第186回	8月18日(火)	0件	4件	1件
第187回	9月15日(火)	0件	8件	2件
第188回	10月20日(火)	0件	4件	0件
第189回	11月17日(火)	2件	8件	1件
第190回	12月15日(火)	0件	6件	0件
第191回	1月19日(火)	0件	3件	2件
第192回	2月16日(火)	1件	2件	2件
第193回	3月15日(火)	2件	6件	0件
合計		9件	59件	10件

(ク)千葉県後見支援センター新規随時事務局審査承認  
平成27年度 承認数 14件

カ 成年後見支援センター

実施内容

判断能力が十分でない高齢者や障がい者が、地域で安心して暮らせるように、成年後見制度を有効的に利用できるよう支援を行うとともに、地域福祉の視点による市民後見人を養成する。

(ア) 成年後見制度に関する相談及び利用支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
専門相談	2	4	0	2	1	1	8	8	0	5	3	5	39
一般相談	17	11	10	16	28	20	7	11	15	9	13	13	170
月別集計	19	15	10	18	29	21	15	19	15	14	16	18	209

(イ) 成年後見制度に関する広報及び啓発

- ① 成年後見支援センターホームページの活用
- ② 専門相談の相談日の掲載(こうほう佐倉)
- ③ 成年後見制度講演会

開催日	12月5日(土)
場所	ミレニアムセンター佐倉・ホール
内容	【第1部】～寸劇で学ぶ～ 寸劇「振り込め詐欺バスターズ誕生！」(歌舞伎町まんぷく座) 【第2部】～関係機関・専門家から学ぶ～ 佐倉警察署、佐久間貴幸弁護士(講話)
参加者	参加者:75名 個別相談者2名(相談員:弁護士)

④ 成年後見制度相談会

開催日	会場	参加者
8月1日(土)	ミレニアムセンター佐倉・3F会議室	講演参加:26名 相談者:2名(相談員:弁護士)
3月5日(土)	志津市民プラザ・2F会議室	講演参加者:18名 相談者:3名(相談員:弁護士)

⑤ その他、出張相談等

成年後見制度出張説明会:生活クラブ生協(7/28 9名参加)、ボランティアグループ楡の会(8/4 23名参加)  
西志津地区社会福祉協議会福祉委員研修(1/24 40名参加)

(ウ) 市民後見人養成講座修了者の研修

① 市民後見人養成講座及び実践演習修了者への実践的経験

講座及び実践演習修了者(11名)を、引き続き後見支援員として雇用し、2名1組の体制で担当するケースの訪問支援から訪問後の記録までの一連の業務を行う。

② スキルアップ研修

No.	開催日	研修内容	参加数
1	5月26日(火)	講義:「介護保険制度改正の概要」 講師:福山利加子(佐倉市高齢者福祉課)	9名
2	10月9日(金)	講義:「精神障がいを持つ方の支援について」 講師:橋本美枝(成田地域生活支援センター・施設長)	10名
3	11月28日(土)	PACガーディアンズ学習会参加 講義:「日本の成年後見制度を考える」 講師:佐藤彰一(國學院大學教授・弁護士)	11名
4	2月25日(木)	視察:東京都品川区社会福祉協議会・品川成年後見センター 内容:法人後見事業・市民後見人活動支援(後見監督)について 市民後見人と法人後見支援員との意見交換	10名



キ 生活困窮者自立支援事業

実施内容

佐倉市から生活困窮者自立支援事業を佐倉市社会福祉協議会、社会福祉法人生活クラブ、社会福祉法人光明会の3法人で佐倉市生活困窮者自立支援事業共同事業体として受託し、行政や地域包括支援センター、中核地域生活支援センター、相談支援事業所等、地区社協、民生委員、地域住民などと連携し、生活困窮者に対して家計、就労などの相談支援を包括的・継続的に行った。

(ア)相談ならびに支援状況

内 容		件 数	備 考
相談支援対応件数(延べ)		5,456	
新規受付件数		104	
支援決定件数(新規)		23	
支援終了件数		21	
支援継続件数		23	平成28年3月31日現在
(内訳)	自立相談支援	42	重複あり (新規+再プランケース)
	就労準備支援	20	
	就労準備支援(訓練)	4	
	家計相談支援	19	

(イ)自立支援計画支援調整会議の開催

回	日 時	場 所	出席者数	内 容
1	4月16日(木)	社会福祉センター	20名	新規ケース 1件、評価・再プラン 7件
2	5月21日(木)	社会福祉センター	19名	新規ケース 2件、評価・再プラン 0件
3	6月18日(木)	社会福祉センター	17名	新規ケース 0件、評価・再プラン 6件
4	7月16日(木)	社会福祉センター	16名	新規ケース 1件、評価・再プラン 4件
5	8月20日(木)	社会福祉センター	14名	新規ケース 2件、評価・再プラン 3件
6	9月17日(木)	社会福祉センター	15名	新規ケース 2件、評価・再プラン 2件
7	10月15日(木)	社会福祉センター	16名	新規ケース 2件、評価・再プラン 5件
8	11月19日(木)	社会福祉センター	15名	新規ケース 5件、評価・再プラン 0件
9	12月17日(木)	社会福祉センター	16名	新規ケース 2件、評価・再プラン 1件
10	1月21日(木)	社会福祉センター	17名	新規ケース 4件、評価・再プラン 5件
11	2月18日(木)	社会福祉センター	16名	新規ケース 2件、評価・再プラン 1件
12	3月17日(木)	社会福祉センター	17名	新規ケース 0件、評価・再プラン 6件

(ウ)視察、派遣、取材対応

対応種別	日 時	場 所	対 応 内 容
視察	4月21日	社会福祉センター2階会議室	厚生労働省生活困窮者自立支援室
	5月27日	社会福祉センター2階会議室	東海村、東海村社会福祉協議会
	7月30日	生活クラブ風の村本部	生活困窮者自立支援事業に関する意見交換会
派遣	4月17日	はちす苑	佐倉市主任ケアマネジャー研修
	4月18日	六崎青年館	むつみ会
	4月26日	西部地域福祉センター2階研修室	佐倉市ボランティア連絡協議会
	5月16日	ミレニアムセンター佐倉	内郷地区社協福祉委員研修
	5月25日	社会福祉センター3階中会議室	児童専門部会
	7月5日	志津小学校	ユーカリが丘地区社協住民福祉懇談会(第4ブロック)
	8月30日	志津コミュニティセンター2階会議室	ユーカリが丘地区社協住民福祉懇談会(第2ブロック)
取材・掲載	9月5日	志津コミュニティセンターホール	ユーカリが丘地区社協福祉委員研修
	5月13日	社会福祉センター2階会議室	福祉ちばNo.166号掲載取材
	5月26日		生活困窮者自立支援制度ニュースレター第9号(平成27年5月26日号)

## (エ) 児童虐待防止ネットワーク会議

回	日 時	場 所	会議名(主催)
1	5月29日(金)	社会福祉センター3階中会議室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議 (児童青少年課)
2	8月28日(金)	社会福祉センター3階中会議室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議 (児童青少年課)
3	11月27日(金)	社会福祉センター地下研修室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議 (児童青少年課)
4	2月26日(金)	社会福祉センター3階中会議室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議 (児童青少年課)

## (オ) 印旛地域生活困窮者自立支援事業ネットワーク協議会設立準備会

回	日 時	場 所	内 容
1	6月19日(金)	社会福祉センター地下研修室	①ネットワーク協議会設立趣旨について ②ネットワーク協議会体制(案)について ③年間活動計画(案)について ④設立準備会スケジュール及び参加メンバーについて ⑤設立総会について ⑥活動内容及びスケジュール(案)について ⑦運営費について
2	7月27日(月)	社会福祉センター地下研修室	①ネットワーク協議会体制(専門部会)及び役割分担について ②設立準備会スケジュールについて ③設立総会について ④生活困窮者自立支援事業と生活福祉資金との連携について
3	8月18日(火)	印旛合同庁舎2階	①会則(案)について ②27年度、28年度事業計画書(案)について ③ネットワーク協議会体制について(案) ④設立総会について
4	9月8日(火)	印旛合同庁舎2階	①役員役割について ②設立総会について ③会費、設立総会経費の委託費からの捻出について

## (カ) 印旛圏域生活困窮者自立支援事業及び生活福祉資金貸付事業社協職員担当者連絡会議

回	日 時	場 所	内 容
1	8月4日(火)	四街道市総合福祉センター 3階会議室1	①アンケート結果報告 ②生活困窮者自立支援機関(事業)と生活福祉資金貸付事業の連携について ③連絡会議の運営方法について ④次回の開催について
2	2月5日(金)	佐倉市社会福祉センター 地下研修室	①アンケート結果報告 ②生活困窮者自立支援機関(事業)と生活福祉資金貸付事業の連携について ③次回の開催について

(キ)印旛地域生活困窮者自立支援事業ネットワーク協議会設立総会

1	10月13日(火)	ミレニアムセンター佐倉2階ホール	①設立総会 ②基調講演 題目:助けてと言える社会を目指して 講師:NPO法人 抱 樸 理事長 奥田知志氏 ③生活困窮者自立支援事業受託団体報告
---	-----------	------------------	--

(ク)印旛地域生活困窮者自立支援事業ネットワーク協議会会議関係

<役員会>

回	日 時	場 所	内 容
1	12月18日(金)	佐倉市社会福祉センター 2階会議室	<報告事項> ①設立総会報告 <協議事項> ①事業計画の変更について ②各専門部会の今後の計画について ③相談実績のカウント方法について

<幹事会>

回	日 時	場 所	内 容
1	1月22日(金)	さくらワークライフ・サポートセン ター2階	<報告事項> ①会則の見直しについて ②平成27年度会費並びに総会経費の徴収 1方法について <協議事項> ①研修部会平成27年度事業計画並びに 平成28年度事業計画案について ②就労部会平成27年度事業計画並びに 平成28年度事業計画案について
2	3月11日(金)	印旛合同庁舎4階第5会議室	<報告事項> ①3/9合同面接会報告 ②3/16自立支援セミナー経過報告 <協議事項> ①平成28年度事業計画案について

<就労部会>

回	日 時	場 所	内 容
1	1月6日(水)	四街道市総合福祉センター 3階会議室1	就労部会の役割及び目的について 平成27年度第1回合同企業説明会について
2	2月4日(木)	ワークライフ・サポートセンター	合同就職面接会開催について
3	2月29日(月)	白井市保健福祉センター3階	合同就職面接会当日の役割分担について 求人情報提供と希望面談先の調整について

(ケ)会議等参加

回	日 時	場 所	内 容
1	6月11日(木)	成田市加良部公民館2階 第1・2会議室	成田・印旛地域生活保護受給者等就労自立促 進事業協議会
2	7月24日(金)	千葉市生涯学習センター	中核地域生活支援センター大会in2015
3	9月28日(月)	千葉県社会福祉センター4階 第1会議室	生活困窮者自立支援事業受託社協連絡会議
4	2月24日(水)	千葉県印旛合同庁舎2階 大会議室	いんば中核地域生活支援センター・障害者 相談支援事業所合同会議
5	3月17日(木)	千葉県印旛合同庁舎2階 第2・3会議室	平成27年度印旛広域福祉圏域中核地域生活 支援センター連絡会議

## (コ) 広報

社協さくらで生活困窮者自立支援事業について掲載したほか、本事業を幅広く周知すること及び活用促進を目的として、民生児童委員協議会での事業説明を実施した。

## &lt;社協さくら&gt;

	発行日	発行号
1	10月1日	第185号
2	3月1日	第187号

## (サ) 民生委員児童委員協議会への制度周知

開催日	地区民児協	会 場	内 容
6月11日(木)	根郷	南部地域福祉センター	生活困窮者自立支援事業の周知について 相談支援概況報告
	和田・弥富	弥富公民館	
6月13日(土)	志津北部	西部地域福祉センター	
	志津南部	西部地域福祉センター	
	千代田	老人憩の家千代田荘	
10月8日(木)	根郷	南部地域福祉センター	
	和田・弥富	弥富公民館	
10月10日(土)	志津北部	西部地域福祉センター	
	千代田	老人憩の家千代田荘	
1月12日(火)	佐倉	社会福祉センター	
1月14日(木)	根郷	南部地域福祉センター	
	和田・弥富	和田ふるさと館	
1月15日(金)	臼井	臼井公民館	
1月16日(土)	志津北部	西部地域福祉センター	
	志津南部	西部地域福祉センター	
	千代田	老人憩の家千代田荘	
3月8日(火)	佐倉	社会福祉センター	生活困窮者自立支援事業の周知について
3月10日(木)	根郷	南部地域福祉センター	
	和田・弥富	和田ふるさと館	
3月11日(金)	臼井	臼井公民館	
3月12日(土)	志津北部	西部地域福祉センター	
	志津南部	西部地域福祉センター	
	千代田	老人憩の家千代田荘	

## (シ) 調査

回	調査名	調査依頼元
1	平成27年度生活困窮者自立支援制度「事業実施状況調査」	全国社会福祉協議会
2	生活困窮者自立支援制度の実施における調査	千葉県健康福祉指導課
3	生活困窮者の実態に関する調査研究	野村総合研究所
4	平成27年度都道府県・指定都市社会福祉協議会部課所長会議事前アンケート	全国社会福祉協議会
5	生活困窮者自立支援事業受託社協連絡会議事前アンケート	千葉県社会福祉協議会

## (ス)出張相談会

回	日 時	場 所	相談件数
1	3月18日(金)	南部地域福祉センター相談室	相談者1名
2	3月23日(水)	西部地域福祉センター相談室	相談者3名

## (セ)公的支援制度を活用した人材確保セミナー(認定就労訓練セミナー)

回	日 時	場 所	参 加 企業数	参加人 数	内 容
1	3月25日(金)	生活クラブ風の村 本部	7社	14名	①講義:佐倉市における生活困窮者自立 支援事業について ②講義:認定就労訓練事業の概要と佐倉 市における就労支援について ③事例:就労準備支援事業を活用した人 材確保について ④就労訓練事業の訓練事例

## (6) 善意銀行

## 実施内容

広く市民の善意を金銭及び物品として受け、これを効果的に還元した。小口貸付資金は、生活保護世帯または、それに準ずる世帯の一時的な困窮を切り抜けるための費用として無利子で貸付を行うものである。相談内容が従来に比べ多様化しているため、関係機関とも密接に連携しながら対応している。償還が遅れがちな借受世帯については、民生委員などと協力して、状況把握や償還指導を行い、「フードバンクちば」や関係機関とも連携して支援に取り組んだ。また、家庭内に眠る食料品を寄附してもらった「フードドライブ」については、地域住民への啓発活動に取り組んだ。

## ア 金銭、物品の預託、払い出し

## (ア) 金銭口座

## 預託

種別	27年度		26年度		25年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
一般預託	8	132,140	9	204,574	11	236,071
指定預託	11	753,869	11	738,973	11	1,065,038
合計	19	886,009	20	943,547	22	1,301,109

## 払出

払出	27年度		26年度		25年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
災害見舞	23	290,000	14	200,000	40	245,000
帰宅旅費	12	5,510	20	8,470	23	9,880
指定払出	11	753,869	11	738,973	11	1,065,038
合計	46	1,049,379	45	947,443	74	1,319,918

## (イ) 物品口座

物品名	預託件数(件)			払出件数(件)		
	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度
食品	118	111	24	386	395	332
介護用品・福祉機器	70	45	52	115	103	81
日用品等	34	76	44	16	64	61
衣料品	46	15	17	29	15	15
家具・家電製品	56			39		
その他	10			10		
合計	334	247	137	595	577	489

## イ 小口貸付事業

## 貸付件数

世帯種別	27年度		26年度		25年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
生活保護世帯	45	1,430,000	38	1,345,000	35	1,205,000
生活保護申請世帯	8	60,000	12	110,000	5	25,000
一般世帯	33	1,095,000	26	1,060,000	21	780,000
合計	86	2,585,000	76	2,515,000	61	2,010,000

償還額

償還額(円)	27年度	26年度	25年度
	2,533,300	2,186,461	2,795,000

ウ フードドライブへの協力

実施期間	件数	総重量
第10回(5月18日～6月30日)	28件	424.4kg
第11回(9月14日～10月30日)	35件	958.1kg
第12回(1月12日～2月29日)	29件	410kg

(7) 基金  
実施内容

自主財源の確保を目的として、福祉基金を設置し、趣旨に賛同して寄せられた寄附金により、資金造成を行っている。運用に関しては、定期預金は期間を1年、2年、5年に分散しての預入れ、債券は10年、5年の国債を保有し、各事業実施のため福祉基金の取り崩し及び基金から生ずる利息の確保に努めた。

菊地久治勉学奨励基金、元気に育て子ども基金は取り崩して、奨学福祉事業、生活困窮世帯子ども支援事業の各事業費に充てた。今期は子ども基金にも寄附が寄せられた。

ア 福祉基金

(平成28年3月31日現在)

総積立額		238,992,088円
平成27年度寄附金額		277,246円
配分額		3,964,691円
内 訳	法人運営	2,404,691円
	地域福祉ネットワーク	1,560,000円
	ボランティア活動促進	0円

イ 菊地久治勉学奨励基金

(平成28年3月31日現在)

基金総積立額		100,178,756円
勉学奨励金配分額		10,423,430円
内 訳	勉学奨励奨学金として	9,813,430円
	勉学奨励一時金として	610,000円

ウ 元気に育て子ども基金

(平成28年3月31日現在)

基金総積立額		15,663,073円
平成27年度寄附金額		555,500円
子ども支援事業配分額		1,003,659円



## (8)在宅福祉事業

## 実施内容

家に閉じこもりがちな高齢者が、地域においてボランティア等と共にふれあいの機会を持つことにより、いきいきとした生活ができるよう支援を行った。

## ア ふれあい・いきいきサロン

No	グループ名	27年度		26年度		25年度	
		実施回数	延利用者数	実施回数	延利用者数	実施回数	延利用者数
1	ふれあいいきいきサロン白銀	22回	158人	22回	124人	23回	109人
2	ふれあいいきいきサロン「なごみの会」	12回	283人	12回	260人	11回	239人
3	いきいきサロン王子台	12回	123人	12回	116人	11回	115人
合 計		23回	262人	46回	500人	45回	463人

## イ ふれあい型食事サービス

No	グループ名	実施日	27年度	26年度	25年度
			対象者数 (配食数)	対象者数 (配食数)	対象者数 (配食数)
1	ふきのとう	毎月第1金曜日	659人	657人	599人
2	むぎの会	毎月第2火曜日	501人	442人	443人
3	楡の会	毎月第3火曜日	667人	696人	668人
4	虹の会	毎月第2金曜日	467人	448人	479人
5	井野西ボランティアグループ	毎月第4月曜日	225人	198人	165人
6	チューリップの会	毎月第3金曜日	315人	295人	284人
7	井野町銀鈴会	毎月第2月曜日	408人	400人	512人
8	すおうの輪	毎月第3火曜日	169人	161人	166人
9	ユーカリ和の会	毎月第4火曜日	328人	312人	318人
10	とまとの会	毎月第3木曜日	258人	227人	232人
合 計			3997人	3836人	3866人

## ウ おもちゃ図書館

## 実施内容

おもちゃを通じた障がい児と健常児のふれあいの場及び子育て支援の場、そして、障がいをもった子どもたちがおもちゃで遊びながら、楽しみながら体の機能や感覚、ことばを養い、成長を促すことを目的としておもちゃ図書館を開館し、おもちゃの貸し出しを行った。

## 開館状況

開館場所	西部地域福祉センター		南部地域福祉センター		合 計
	第2水曜	第3土曜	第2土曜	第4水曜	
開館回数	12回	11回	12回	12回	47回
利用者数	190人	218人	153人	241人	802人
障がい児数	3人	9人	3人	37人	52人
貸出点数	50点	59点	67点	73点	249点
ボランティア数	62人	35人	38人	43人	148人
修理ボランティア数	20人	15人	12人	12人	59人

会議・研修の参加 9回・33人 移動おもちゃ図書館 11回・11人 布おもちゃ作成25回・109人

エ 車椅子貸出事業

市内在住の高齢者・傷病者などの外出や日常生活を支援するために車椅子の貸出を行った。また、学校での総合学習や福祉教育などの教材としても貸出を行った。貸出窓口については、西部・南部の地域福祉センターと市内20カ所の郵便局にて行い、市民の利便性の向上に努めた。

対象別利用件数

対 象	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
個 人							
学 校 ・ 行 政							
福 祉 団 体 ・ 施 設							
行 事 等							
郵 便 局 扱	12	7	2	10	11	10	52
西部地域福祉センター	8	5	7	6	6	0	32
南部地域福祉センター	3	5	6	2	11	3	30
合 計	23	17	15	18	28	13	114

対 象	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	年度計
個 人								
学 校 ・ 行 政								
福 祉 団 体 ・ 施 設								
行 事 等								
郵 便 局 扱 い	11	9	7	8	8	7	50	102
西部地域福祉センター扱い	8	11	10	13	5	7	54	86
南部地域福祉センター扱い	9	3	13	2	3	6	36	66
合 計								

年度別貸出台数

対 象	27年度	26年度	25年度
個 人		77	67
学 校 ・ 行 政		6	11
福 祉 団 体 ・ 施 設		9	11
行 事 等		16	20
郵 便 局 扱 い	102	90	57
西部地域福祉センター扱い	86		
南部地域福祉センター扱い	66	9	
合 計	254	198	166

オ 菊地久治奨学福祉事業

(ア) 勉学奨励奨学金

実施内容

佐倉市在住のひとり親世帯で低所得世帯に属する、意欲と能力のある学生の勉学支援を行うため、奨学生の募集を行った。6月に募集した大学進学者向け奨学生では、選考の結果、3名が内定し、3名とも目標の大学に合格し、奨学生として決定した。10月には、大学在学学生向け奨学生の募集を行った。11月に書類及び面接選考を行い、2名が奨学生として決定した。  
 研修については、夏季は、8月に韓国から家庭福祉会の奨学生6名、スタッフ4名を迎え、親睦をテーマに、交流研修を1泊2日で行った。また、冬季は2月から3月にかけて食事サービスボランティアグループにご協力いただき、研修を行った。

勉学奨励奨学金 交付件数・金額(内訳)

年度	大学進学者	大学在学学生	進学決定者	合計	交付額計
平成27年度	6	4	3	13	9,813,430円
平成26年度	5	4	2	11	8,814,080円
平成25年度	5	4	0	9	7,123,750円

※進学決定者は、その年度において、大学進学者向け募集で決定した者  
 卒業生・その他(辞退等)

年度	大学進学者	大学在学学生	合計
平成27年度	2	3	5
平成26年度	1	1	2
平成25年度	1(辞退)	1	2
平成24年度	0	1	1

(イ) 勉学奨励一時金

実施内容

平成27年度中に生活福祉資金貸付事業の教育支援資金を借受者に対して、入学時に勉学奨励一時金を交付した。

勉学奨励一時金 交付件数・金額(内訳)

年度	高等学校	専門学校	短期大学	大学	その他	合計	交付額
平成27年度	11	3	2	6	0	22名	610,000円
平成26年度	3	2	0	6	0	11名	360,000円
平成25年度	4	7	0	4	1※	16名	470,000円

※平成25年度その他は、中学校卒業後、技能習得費対応で資格取得を目的とした学校への進学のため高校進学と同等とみなし一時金を交付した。

a 広報PR・募集活動

大学進学希望者	5月1日	社協さくら183号掲載
	5月13日	県内公立・私立高等学校への広報PR活動(郵送)
	6月1日～30日	募集期間(ホームページに掲載)
	6月9日～	民生委員・児童委員協議会各地区定例会にて周知
大学在学者	10月1日～	社協さくら185号掲載
	10月1日～30日	募集期間(ホームページに掲載)
	10月8日～	民生委員・児童委員協議会各地区定例会にて周知

b 奨学生選考委員会

(a) 大学進学希望者

回数	開催日	会場	出席者数	内容
第1回	7月7日(火)	2階会議室	委員5名 職員2名	・諮問 ・奨学生第一次選考について 第一次選考(書類審査応募者) 3名
第2回	7月30日(木)	2階会議室	委員5名 職員2名	・奨学生第二次審査(面接)・選考 3名 ・奨学生夏季研修について
答申	8月4日(火)	会長室	委員1名 職員1名	・奨学生3名内定
認定	3月25日(金)	2階会議室	委員4名 職員2名	・奨学生3名認定

(b) 大学在学者

回数	開催日	会場	出席者数	内容
第1回	11月7日(土)	2階会議室	委員5名 職員2名	・諮問 ・奨学生第一次選考について 第一次選考(書類審査)
第2回	11月29日(日)	2階会議室	委員5名 職員2名	・奨学生第二次審査(面接試験) ・選考について 第二次選考(面接)
答申	12月7日(月)			・奨学生2名決定(書面による)
認定	3月25日(金)	2階会議室	委員4名 職員2名	・奨学生2名認定

(c) 奨学生への支援

<p>・奨学生と連絡し、生活面・家庭面・学業面で困りごとや悩みごと等の状況確認を行い、奨学生への支援を行った。また、奨学生へ佐倉市内での社会奉仕活動についての情報を伝え、活動を支援した。</p>
---

c 研修

(a) 夏期交流研修

日時	会場	出席者数	内容
8月11日(火) 8月12日(水)	西部地域福祉センター 印旛沼サンセットヒルズ	韓国奨学生6名 家庭福祉会スタッフ5名 本会奨学生10名 会長、職員9名 通訳ボランティア2名、 志津地区社協7名 食生活推進員1名	8月11日(火) ・オープニングセレモニー、オリエンテーション ・グループ活動(季節の飾り太巻き寿司、豚汁作り、江戸風鈴の絵付け、キャンプファイヤーに向けての準備) ・印旛沼サンセットヒルズにてバーベキュー、キャンプファイヤー 8月12日(水) ・各国奨学生生活報告 ・グループ活動 国立歴史民俗博物館

(b) 冬期研修

日時	会場	出席者数	内容
2月18日 (木)	千代田荘		1 食事サービスボランティアグループ「とまとの会」の活動に参加させていただき、お弁当作りと、ひとり暮らし高齢者宅への配達を一緒に行った。
3月4日(金)	中央公民館		1 食事サービスボランティアグループ「ふきのとう」の活動に参加させていただき、お弁当作りと、ひとり暮らし高齢者宅への配達を一緒に行った。
3月15日 (火)	志津コミセン		7 食事サービスボランティアグループ「ユウカリ和の会」の活動に参加させていただき、お弁当作りと、ひとり暮らし高齢者宅への配達を一緒に行った。

d 生活状況報告会

奨学生より学校生活・学業成績・社会奉仕活動状況の報告を受け、後期における取り組む活動の課題と目標を整理して奨学生の一層の資質の向上につなげることを目的として成績報告会を11月と3月に開催する予定である。

日付	時間	内容
11月7日(土)	午前10時40分 ～午後3時10分	・奨学生9名の前期学業成績 ・生活状況についての個別面談
11月29日(日)	午前11時～11時20分	・奨学生1名の前期学業成績 ・生活状況についての個別面談
3月25日(金)	午前9時20分 ～午後0時30分	・奨学生9名の後期学業成績 ・生活状況についての個別面談

e 奨学生認定証授与式

平成28年度の新奨学生5名に認定証書を授与する。

日付	時間	内容
3月25日(金)	午前9時～9時15分	・奨学生認定証書授与式

カ 法人後見事業

実施内容

認知症や障がい等で判断能力の低下した者が、安心・安全な生活を送れるように、成年後見制度を活用した法人後見事業を通じて本人の権利を擁護する。

(ア)成年後見制度に関する広報・啓発活動

(イ)成年後見制度に関する相談業務

ア・イについては、成年後見支援センター事業で報告。

(ウ)成年後見人等の受任の可否に係る弁護士、司法書士との協議

開催日	対象者	申立類型	審査結果	裁判の確定日
7月14日(火)	高齢者・女性	後見	可	平成27年9月9日
8月24日(月)	高齢者・男性	保佐	可	平成27年10月5日
	高齢者・男性	後見	可	平成27年10月20日
	高齢者・女性	後見	可	平成28年2月4日
3月25日(金)	高齢者・女性	後見	可	未確定
	高齢者・女性	後見	可	未確定
	高齢者・女性	後見	可	未確定

(エ)後見業務(被後見人の身上監護及び財産管理) (平成27年4月～平成27年10月)

被後見人	後見類型	生活形態	裁判の確定日	支援回数
知的障害・男性 52歳	保佐	在宅	平成24年11月13日	79回
精神障害・女性 51歳	後見	精神病院入院	平成24年12月8日	12回
高齢者・女性 92歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成25年3月23日	22回
精神障害・男性 50歳	保佐	在宅	平成26年6月3日	18回
高齢者・女性 92歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成26年9月9日	12回
高齢者・男性 85歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成26年9月17日	27回
高齢者・男性 66歳	保佐	在宅	平成27年1月9日	108回
高齢者・男性 82歳	後見	入院中	平成27年3月7日	26回 27年5月30日死亡
高齢者・女性 68歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成27年9月9日	19回
精神障害・男性 65歳	後見	精神病院入院	平成27年10月21日	14回
高齢者・男性 80歳	保佐	介護老人保健施設入所	平成27年10月20日	12回
高齢者・女性 80歳	後見	在宅	平成28年2月4日	7回

(オ)後見業務における弁護士、司法書士等の法律専門家との連携

・判断に迷う時は、弁護士相談や専門相談(成年後見支援センター)、あるいは電話で相談している。

(カ)関係機関との連携

- ・銀行や郵便局との関わり
- ・家庭裁判所との関わり(判断に迷った時の相談)
- ・佐倉市との関わり(健康保険課・高齢者福祉課・障害福祉課等)
- ・被後見人等の親族との関わり
- ・福祉施設、包括支援センター、相談支援事業所、在宅福祉サービス事業所等福祉関係機関との関わり
- ・病院、保健所等保健・医療機関との関わり
- ・弁護士、司法書士、社会福祉士等の専門職及び職能団体との関わり
- ・佐倉市市民後見人協会との関わり

キ 移動サービス事業

実施内容

電車、バス、タクシーといった公共交通機関を利用して一人で外出することが困難な高齢者や障がい者等が、通院、福祉サービスの利用や趣味などの社会参加を図るため、市民相互による支え合い事業として移動サービス事業を実施した。コーディネーター9名体制で事務局スタッフとコーディネーターによるケース会議を月2回開催し、利用会員の調査、協力会員の研修、サービスのコーディネートを行い、事業を実施した。

ア 会員の状況

利用会員(メンバー)の状況

会員種別	平成27年度	平成26年度	平成25年度
利用会員 (メンバー)	65	65名	47名
	介護認定52人、障がい者29人、その他1人(重複あり)	介護認定51人、障がい者32人、その他1人(重複あり)	介護認定37人、障がい者28人、その他1人(重複あり)
協力会員 (サポーター)	40名	35名	47名
後援会員 (スポンサー)	80件 171,000円	95件 212,414円	91件 224,000円

イ 利用目的別回数

年度	通院	送迎	趣味	買物	その他	合計
平成27年度	355	152	49	46	7	609回
平成26年度	288	124	25	55	20	512回
平成25年度	180	44	31	26	37	318回

ウ 運行実績

年度	稼働日	回数	活動距離数	活動時間数	車両数
平成27年度	248日	609回	9,452.00km	1298時間59分	4台
平成26年度	237日	512回	8,118.00km	1144時間51分	3台
平成25年度	201日	318回	5,749.00km	777時間39分	3台

エ サポーター基本研修

年度	実施日	参加者(修了者)
平成27年度	6月6日(土)、6月7日(日)	10名
平成26年度	10月18日(土)、10月19日(日)	6名
平成25年度	10月19日(土)、10月20日(日)	6名
内容	・移動サービス概論 移動サービス活動の実際、移動サービスの利用者を理解する接遇と介助 ・移動サービスでの運転に必要な知識と心構え 福祉車両について、運転実技 ・移動サービスに必要な介助技術 交通安全講習、修了証書授与	

オ サポーター現任者研修・交流会

年度	実施日	参加者
平成27年度	7月25日(土)	17名
平成26年度	6月14日(土)	21名
平成25年度	6月29日(土)	21名

カ 移動サービスコーディネーター会議

年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
開催回数	24回	24回	23回

毎月2回、コーディネーターと職員が集まり、新規訪問ケースの報告・検討、訪問予定ケースの報告・調整、移動サービス運行上のケース情報の共有を行い、日常的運行の円滑化を図った。

ク 生活困窮世帯子ども支援事業

実施内容

元気に育て子ども基金を財源に佐倉市在住で経済的な理由等により生活困窮世帯に属する子どもが健やかに育つように必要な資金として支援金を交付し世帯の自立援助に寄与するために実施した。

(ア) 支援金交付実績

	件数	金額(円)	主な用途
4月	2	120,199	中学・高等学校制服代、通学定期代
5月	6	258,612	光熱費代等
6月	2	81,133	修学旅行、校外学習費用
7月	2	32,569	光熱費代等
8月	0	0	
9月	2	128,050	通学定期代、修学旅行費用
10月	1	87,221	子が傷つけた自動車修理費用
11月	0	0	
12月	1	100,000	大学納入金の一部
1月	1	100,000	高等学校制服代
2月	1	16,447	中学卒業アルバム代
3月	2	199,869	中学・高等学校制服代、体操服代、通学定期代
合計	20	1,124,100	

(イ) 関係機関などとの連携

生活困窮者自立支援事業での相談支援や児童青少年課、学校、民生委員など関係機関と連携し、困窮世帯の子ども支援に取り組んだ。



## (9) 共同募金配分事業

## ア 歳末たすけあい運動

実 施 内 容	
<p>経済的に支援が必要な在宅生活者が明るい正月を迎えられよう、支援金を贈るとともに、民間社会福祉施設等の歳末行事を支援するために、「歳末たすけあい募金配分内容検討委員会」及び「民生委員・児童委員協議会地区会長会議」で検討・協議を経て、配分額等を決定した。対象者の確認、支援金の配分は、民生委員・児童委員協議会の協力で実施した。また、民間社会福祉施設等、地区社会福祉協議会の歳末行事への支援金配分を行った。</p>	

## (ア) 歳末たすけあい募金配分内容検討委員会

回数	開催日	会 場	内 容
第1回	7月2日(木)	地下研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歳末たすけあい募金配分内容検討委員会について</li> <li>・平成26年度歳末たすけあい募金・配分実績について</li> <li>・平成27年度歳末たすけあい募金配分計画について</li> </ul> 出席委員:8名
第2回	2月4日(木)	2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度歳末たすけあい募金・配分実績について</li> <li>・平成28年度歳末たすけあい募金配分計画について</li> </ul> 出席委員:9名

## (イ) 民生委員・児童委員協議会での歳末たすけあい運動の協力依頼

	会 長 会 議	単 位 地 区 定 例 会
8月	①歳末たすけあい募金配分内容検討委員会での協議内容の報告 ②今年度の配分内容についての協議	歳末たすけあい運動の目的・考え方・概要の説明
9月	配分対象者の確認(調査)依頼	同左
10月	配分対象者の確認(調査)台帳回収	同左
11月	配分対象者「確認表」の配布	同左
12月	「在宅支援金」の交付と「受領簿」の配布	同左
1月	在宅支援金「受領簿」回収と戻入金受付	同左
3月	歳末たすけあい運動事業報告	同左

## (ウ) 在宅支援金の配分実績

(単位:円)

区分	種 別	対象世帯数	金額	27年度		26年度		25年度	
				対象世帯数	金額	対象世帯数	金額	対象世帯数	金額
要保護世帯	一般低所得世帯	単身	10,000	15	150,000	13	130,000	10	100,000
		家族あり	12,000	23	276,000	31	372,000	126	1,512,000
		家族(子あり)	14,000	116	1,624,000	105	1,470,000		
	母子・父子世帯	子1人	12,000	159	1,908,000	158	1,896,000	151	1,812,000
		子2人以上	15,000	209	3,135,000	209	3,135,000	208	3,120,000
	ひとり暮らし高齢者世帯	10,000	175	1,750,000	198	1,980,000	220	2,200,000	
	ねたきり高齢者世帯	単身	10,000	1	10,000	1	10,000	0	0
		家族あり	12,000	7	84,000	10	120,000	10	120,000
	心身障がい児・者世帯	単身	10,000	11	110,000	11	110,000	9	90,000
		家族あり	12,000	27	324,000	30	360,000	35	420,000
罹災世帯	単身	10,000	0	0	0	0	2	20,000	
	家族あり	12,000	1	12,000	0	0	0	0	
合 計				744	9,383,000	766	9,583,000	771	9,394,000

## (エ)民間社会福祉施設等支援事業

サービス内容	内 訳	金 額
民間社会福祉施設等支援	35,000円×30ヶ所	1,050,000

## (オ)地区社会福祉協議会活動助成金

助成内容	内 訳	金 額
地区社会福祉協議会活動助成金	30,000円×14地区	420,000

## (カ)配分合計

在 宅 支 援 金	748世帯	9,383,000円
民間社会福祉施設等支援事業	30施設	1,050,000円
地区社会福祉協議会活動助成金	14地区	420,000円
事 務 費	1件	315,060円
配 分 合 計	793件	1,168,060円

## (キ)募金実績

歳末たすけあい募金目標額	12,230,000円
歳末たすけあい募金実績額	11,244,265円

## (ク)次年度への繰越金

平成26年度末繰越金	9,107,014円
平成27年度繰越額(募金実績－配分実績)	76,205円
平成27年度末繰越金総額	9,183,219円

## イ 児童福祉事業

## (ア)交通遺児見舞金・勉学奨励金・激励金・図書カードの交付

実 施 内 容	
陸上交通事故により父親または母親を失った18歳未満の交通遺児(世帯)を対象世帯とし、調査を行い該当する世帯に対し担当地区民生委員の協力を得て見舞金、勉学奨励金・激励金の交付を行い交通遺児世帯の激励を行った。	
交通遺児該当世帯	1世帯
見舞金 交付金額	150,000円
勉学奨励金 交付金額	なし
激励金 交付金額	なし

(10) 共同募金事業への協力

実施内容

共同募金事業について、市民の理解を求めるとともに、たすけあい精神を高め、市民の善意を結集した募金運動を千葉県共同募金会佐倉市支会と協力して行う。募金活動は、10月1日から、各自治会・町会・区の協力による戸別募金、駅頭や大型店舗等において、ボランティアグループ及び個人・地区社協・学校等の協力による街頭募金のほか、法人・学校・職域・イベント等で実施した。今夏、台風や豪雨災害等により被災された方々を支援するため、千葉県共同募金会佐倉市支会においても義援金募金活動に協力した。

ア 赤い羽根募金

募金目標額 17,540,000円 募金実績額 15,745,619円

イ 歳末たすけあい募金

募金目標額 12,230,000円 募金実績額 11,244,265円

ウ 災害義援金

長野県神城断層地震災害義援金	平成26年11月27日(木)～平成27年9月30日(水)
屋久島町口永良部島新岳噴火災害義援金	平成27年6月3日(水)～平成27年12月25日(金)
茨城県台風18号等災害義援金	平成27年9月11日(金)～平成27年12月31日(木)
栃木県台風18号等災害義援金	平成27年9月14日(月)～平成27年12月30日(水)
宮城県台風18号等災害義援金	平成27年9月16日(水)～平成27年11月30日(月)
台風21号与那国町災害義援金	平成27年10月6日(火)～平成27年12月31日(木)

エ 資材発送

9月10日(木)地区代表者に対して協力依頼とともに赤い羽根募金資材を発送する作業に協力した。歳末たすけあい募金資材については、11月12日(木)に資材発送作業に協力した。

オ 赤い羽根共同募金説明会

5月9、10日に開催した社協説明会で、共同募金運動についての説明を行い、自治会への協力依頼を行った。また、7月16、17日に個人・団体ボランティア、地区社会福祉協議会対象に、街頭募金説明会を開催し、共同募金の目的、街頭募金の注意点等を説明した。

カ 共同募金しおりづくり

共同募金をより理解していただくこと、街頭募金活動で啓発用に配布することを目的に実施とした。

7月24日(金) 南部地域福祉センター研修室	参加者 7名
8月6日(木) 社会福祉センター地下研修室	参加者16名
9月4日(金) 西部地域福祉センター研修室	参加者30名

キ 佐倉市オリジナル回覧作成

共同募金運動をすすめる上で、佐倉市内で寄せられた募金がどのように活用されているのかを、その流れとともに昨年の実績を綴った佐倉市オリジナルの回覧物を7,000枚作成し、自治会・町内会等へ配布した。また、学校、法人・団体へも協力依頼とともに配布を行った。

ク 佐倉市オリジナルDVDの活用

地区代表者からの要望を受け、赤い羽根共同募金の佐倉市内での使われ方をわかりやすく説明するために、平成23年度からオリジナルDVDを作成し、赤い羽根共同募金の周知や講座、街頭募金ボランティア説明会等で活用している。昨年度、佐倉ビデオサークル、地区社協、ボランティア団体等にご協力いただき、リニューアル版が完成したため、今年度から広報啓発に利用した。

(11) 福祉総合相談事業

実施内容

日常生活上のさまざまな悩みを抱える地域住民に対して、相談に応じ、相談者ごとの諸問題について適切な助言と援助を行うことで、問題解決に向けての協力を行った。また、相談に対して即応し、早期問題解決へつなげるよう心配ごと相談窓口を開設した。さらに専門相談窓口開設により、よりきめ細かな対応を行った。

ア 設置状況

相談内容	開設場所	開設日	開設時間
心配ごと相談	佐倉	社会福祉センター	毎週月曜日
	志津	西部地域福祉センター	毎週水曜日
	根郷	南部地域福祉センター	毎週金曜日
法律相談	社会福祉センター	毎月第4月曜日	10:00～15:00
介護生活相談	社会福祉センター	毎週月曜日～金曜日	10:00～15:00
ボランティア相談	社会福祉センター	毎週月曜日～金曜日	8:30～17:00
貸付相談	社会福祉センター	毎週月曜日～金曜日	8:30～17:00

イ 福祉総合相談所相談状況

相談名	相談件数			相談内容件数		
	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度
心配ごと相談(佐倉)	47	51	47	55	73	54
〃 (志津)	63	53	73	63	72	82
〃 (根郷)	34	23	36	34	28	40
法律相談	49	56	37	59	88	63
介護生活相談	18	20	21	18	20	21
ボランティア相談	290	167	169	290	167	169
合計	501	370	383	519	448	429

ウ 内容件数内訳(心配ごと相談・法律相談)

相談事項	心配ごと									法律			合計(心配ごと)		
	佐倉			志津			根郷			佐倉					
	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度
1 年金	2	0	1	0	3	0	0	0	1	0	0	2	3	2	
2 生計	4	5	4	1	6	9	1	0	2	2	4	2	8	11	17
3 職業・生業	5	4	2	3	4	4	5	1	0	0	1	0	13	9	6
4 住宅	4	2	3	3	2	2	0	1	1	0	3	1	7	5	7
5 家族	16	17	17	19	10	27	11	10	14	7	9	14	53	37	72
6 DV問題	1	2	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	3	2	1
7 結婚	0	1	0	0	2	2	0	2	0	3	0	0	3	5	2
8 離婚	5	5	2	2	3	0	1	3	3	3	21	6	11	11	11
9 健康・衛生	1	1	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	2	2	2
10 医療	1	2	2	5	2	5	1	0	1	2	0	0	9	4	8
11 精神保健福祉	0	2	1	2	3	2	1	0	4	6	0	0	9	5	7
12 人権・法律	0	10	4	2	3	0	1	1	3	18	26	16	21	14	23
13 財産	5	6	4	3	5	9	1	3	5	11	20	22	20	14	40
14 事故	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1	2	0	1
15 児童・母子保健	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1
16 教育・青少年	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	3	1	0
17 心身障がい者福祉	0	0	3	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	3
18 母子・父子福祉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19 高齢者福祉	2	3	1	4	1	4	1	2	3	1	0	0	8	6	8
20 苦情	0	1	0	0	8	2	0	1	1	1	0	0	1	10	3
21 ボランティア	1	1	1	1	0	3	2	0	0	0	0	0	4	1	4
22 近隣	3	3	5	7	12	2	3	0	1	2	2	1	15	15	9
23 その他	4	7	3	9	7	8	3	2	1	0	1	0	16	16	12
合計	55	73	54	63	72	82	34	28	40	59	88	63	211	173	239

エ 会議及び研修

(ア) 市民相談員及び心配ごと相談員合同研修

<第1回>

日 時	7月21日(火)午後2時30分～4時
場 所	ミレニアムセンター佐倉4階 第3・4会議室
内 容	参加者:11名 ①「境界トラブルの解決方法」 講師:千葉県土地家屋調査士会 境界問題相談センターちばセンター長 久保田 英裕 氏

(イ) 心配ごと相談員会議(含む事例検討研修)

<第1回>

日 時	7月21日(火)午後4時～5時
場 所	ミレニアムセンター佐倉4階 調理室
内 容	参加者:14名 ①平成26年度心配ごと相談実績と平成27年度(4～6月)の状況について ②法律相談における運用方法変更後の対応について ③フリートーク「心配ごと相談の今後の運営」について

(ウ) 市民相談員及び心配ごと相談員合同研修

<第2回>

日 時	2月2日(火)午前9時30分～11時
場 所	佐倉市役所 社会福祉センター3階 中会議室
内 容	参加者:12名 ①「心の悩みやうつ病に関する相談への対応」 講師:いんば中核地域生活支援センターすけっと 所長 松島 浩一郎 氏

(イ) 心配ごと相談員会議

<第1回>

日 時	2月2日(火)午前11時～12時
場 所	佐倉市社会福祉センター 2階会議室
内 容	参加者:12名 ①意見交換・今後の運営について

## (12) 居宅介護

## ア 障害福祉サービス事業

障害者総合支援法に基づき、身体障がい者(児)、知的障がい者(児)、精神障がい者の家庭にホームヘルパーを派遣し、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、生活全般にわたる援助を行った。

## 活動実績(地域生活支援事業、生活サポート事業を含む)

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間数		
	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度
4月	77	70	71	702	628	613	904時間21分	800時間28分	846時間39分
5月	82	72	81	653	656	644	886時間40分	874時間15分	921時間13分
6月	81	73	71	704	649	605	926時間33分	819時間50分	700時間57分
7月	81	71	71	681	697	674	871時間56分	894時間20分	863時間44分
8月	74	71	67	615	627	600	790時間17分	818時間53分	766時間55分
9月	82	73	69	653	676	559	883時間52分	881時間56分	752時間36分
10月	86	75	68	693	695	623	893時間57分	910時間09分	818時間21分
11月	84	73	80	682	649	622	875時間12分	867時間35分	855時間59分
12月	78	75	73	680	564	593	862時間14分	855時間05分	743時間09分
1月	83	73	73	645	637	581	807時間06分	836時間16分	750時間56分
2月	78	74	72	676	642	562	845時間18分	840時間02分	742時間18分
3月	79	78	77	721	686	636	926時間22分	933時間06分	833時間41分
合計	965	878	873	8,105	7,806	7,312	10473時間48分	10331時間55分	9596時間28分
月平均	80	73	73	675	651	609	872時間49分	860時間59分	799時間42分

## 月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
27	79	721	872時間49分
26	73	651	860時間59分
25	73	609	799時間42分

イ 訪問介護員派遣事業

公的制度に該当しない介護又は支援を必要とする高齢者、障がい者、児童等の家庭に訪問介護員を派遣し、自立した日常生活を営むことができるよう、生活全般にわたる援助を行った。

活動実績

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間数		
	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度
4月	10	13	7	20	21	17	23時間48分	33時間55分	20時間38分
5月	9	9	9	17	13	20	17時間29分	17時間42分	26時間01分
6月	9	10	6	15	15	11	14時間48分	16時間15分	13時間10分
7月	7	12	9	19	17	12	25時間02分	21時間45分	21時間04分
8月	9	9	8	26	15	12	28時間04分	23時間17分	13時間47分
9月	8	10	7	21	18	16	20時間35分	26時間43分	22時間30分
10月	9	5	9	22	8	18	22時間34分	9時間24分	26時間27分
11月	10	10	11	24	17	30	26時間27分	22時間49分	43時間40分
12月	10	9	9	25	13	26	29時間00分	17時間41分	45時間08分
1月	8	9	11	15	14	15	16時間39分	19時間37分	19時間37分
2月	9	10	9	16	10	20	13時間00分	10時間14分	20時間06分
3月	8	7	10	16	9	18	18時間35分	9時間22分	24時間21分
合計	106	113	105	236	170	215	256時間01分	228時間44分	249時間50分
月平均	9	9	9	20	14	18	21時間20分	19時間03分	20時間49分

月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
27	9	20	21時間20分
26	9	14	19時間03分
25	9	18	20時間49分

ウ 相談支援事業(平成26年度6月事業開始)

・指定計画相談支援

月	利用者数(人)	
	27年度	26年度
4月	7	
5月	3	
6月	4	0
7月	0	0
8月	5	0
9月	3	0
10月	8	0
11月	8	8
12月	0	3
1月	6	3
2月	2	0
3月	4	7
合計	50	24
月平均	4.2	2.4

・指定障害児童相談

月	利用者数(人)	
	27年度	26年度
4月	0	
5月	0	
6月	0	
7月	0	
8月	2	
9月	0	
10月	0	
11月	0	
12月	0	
1月	0	
2月	0	
3月	0	
合計	2	
月平均	0.2	

・障害支援区分認定調査

月	調査件数	
	27年度	26年度
4月	2	
5月	0	
6月	0	0
7月	3	2
8月	5	2
9月	7	0
10月	0	0
11月	0	0
12月	2	2
1月	3	4
2月	3	2
3月	2	1
合計	27	13
月平均	2.8	1.3

※平成26年度は対象者なし

## (13) 介護保険

## ア 訪問介護事業

介護保険制度に基づく訪問介護事業を適正に実施するとともに、質の高い介護サービスを提供するため人材育成等を行った。

## (ア) 訪問介護活動実績

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間数		
	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度
4月	30	35	34	358	410	443	372時間31分	467時間29分	517時間03分
5月	26	35	34	335	419	477	349時間59分	477時間00分	539時間34分
6月	26	35	32	324	385	432	336時間34分	441時間37分	483時間01分
7月	24	34	34	330	425	487	336時間42分	454時間38分	551時間34分
8月	22	34	32	286	355	375	289時間52分	378時間28分	434時間10分
9月	23	35	36	306	416	409	305時間08分	435時間07分	465時間21分
10月	23	33	37	330	450	436	327時間29分	462時間02分	493時間23分
11月	22	33	38	303	371	411	302時間29分	394時間41分	455時間00分
12月	22	31	36	305	404	416	300時間30分	426時間15分	460時間18分
1月	23	32	36	298	410	408	298時間26分	430時間12分	449時間35分
2月	26	30	37	331	352	418	325時間55分	372時間06分	470時間11分
3月	24	30	37	338	425	423	333時間11分	424時間29分	481時間17分
合計	291	397	423	3844	4,822	5,135	3878時間46分	5164時間04分	5800時間27分
月平均	24.3	33.1	35.3	320.3	401.8	427.9	323時間13分	430時間20分	483時間22分

## 月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
27	24.3	320.3	323時間13分
26	33.1	401.8	430時間20分
25	35.3	427.9	483時間22分

## (イ) 予防訪問介護活動実績

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間数		
	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度
4月	39	35	37	230	223	228	219時間41分	211時間35分	218時間52分
5月	39	35	36	234	244	232	223時間42分	231時間55分	223時間03分
6月	40	35	35	254	229	205	242時間39分	218時間05分	195時間43分
7月	38	37	35	254	252	233	241時間47分	238時間31分	225時間57分
8月	38	36	35	231	270	209	222時間01分	221時間56分	201時間25分
9月	38	36	33	235	239	200	225時間17分	228時間37分	194時間26分
10月	37	33	36	252	234	232	243時間33分	224時間45分	223時間31分
11月	37	34	38	240	257	250	228時間49分	201時間47分	238時間08分
12月	36	34	38	237	226	232	225時間12分	216時間49分	222時間00分
1月	33	33	37	204	201	223	194時間18分	162時間15分	212時間21分
2月	33	36	37	221	214	223	210時間40分	205時間12分	212時間05分
3月	32	35	35	218	234	237	207時間21分	226時間15分	225時間11分
合計	440	419	432	2810	2,823	2,704	2685時間00分	2617時間42分	2592時間42分
月平均	37	35	36	234	235	225	223時間45分	218時間08分	216時間03分



月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
27	37	234	223時間45分
26	35	235	218時間08分
25	36	225	216時間03分

介護度別利用者内訳

要介護状態区分	利用者数(名)		
	平成27年3月	平成27年3月	平成26年3月
要支援1	15	15	12
要支援2	23	20	29
要介護1	10	14	9
要介護2	6	7	14
要介護3	4	2	3
要介護4	3	6	9
要介護5	0	0	2
合計	61	64	78

(ウ) 訪問介護員(ホームヘルパー、ガイドヘルパー)関係

a 訪問介護員登録人数 3月31日在籍者数

平成27年度	37名(内、ガイド6名)
平成26年度	37名(内、ガイド6名)
平成25年度	44名(内、ガイド6名)

b 訪問介護員会議・研修

会議・研修	開催日	内容	参加者
全体会	4月12日	平成27年度事業、雇入通知交付他	34
研修会	5月15日	資格試験講座	0
	6月14日	千葉県障害者虐待防止アドバイザーより「虐待防止法」	32
	9月13日	地区ケース検討会「ひやり・はっと」	26
	11月7日	全体研修会「介護職としての役割とプロ意識」	28
	2月14日	「介護記録の書き方」	32
合計			152

c 訪問介護サービス 事故報告

(件)

No.	事故の内容	平成27年度	平成26年度	平成25年度
1	訪問遅れ	3	1	5
2	訪問忘れ	3	2	3
3	車等の事故	3	2	0
4	利用者の怪我	0	0	0
5	訪問介護員の怪我	2(1事故の怪我)	0	0
6	派遣調整の誤り	3	0	2
7	物損	1	2	0
8	その他	2	1	1
	合計	15	11	25

※H27は訪問介護員のケガと車の等の事故には重複有り

イ 居宅介護支援事業

介護保険制度に基づく居宅介護支援事業を法令及び契約に基づき適正に実施した。

居宅介護支援事業活動実績

	27年度	26年度	25年度
4月	64人	73人	70人
5月	62人	74人	69人
6月	64人	76人	69人
7月	64人	78人	67人
8月	62人	77人	68人
9月	66人	78人	71人
10月	65人	75人	72人
11月	65人	81人	67人
12月	66人	79人	68人
1月	63人	75人	71人
2月	66人	74人	70人
3月	62人	71人	81人
合計	769人	911人	843人
月平均	63人	76人	70人

介護予防支援業務活動実績(受託業務 平成26年度単価4,601円/人・月)

	27年度	26年度	25年度
4月	23人	22人	20人
5月	22人	21人	19人
6月	22人	22人	19人
7月	22人	21人	20人
8月	22人	23人	19人
9月	24人	24人	19人
10月	24人	26人	21人
11月	24人	26人	21人
12月	24人	26人	19人
1月	24人	24人	20人
2月	22人	26人	19人
3月	23人	26人	20人
合計	276人	287人	236人
月平均	23人	24人	19人

介護度別利用者内訳

要介護状態区分	27年度	26年度	25年度
要支援1	11人	11人	8人
要支援2	12人	15人	11人
要介護1	26人	27人	22人
要介護2	19人	22人	26人
要介護3	7人	7人	13人
要介護4	8人	12人	8人
要介護5	2人	3人	5人
合計	85人	97人	93人

要介護・要支援認定調査業務活動実績

	27年度	26年度	25年度
4月	4件	6件	6件
5月	3件	6件	6件
6月	5件	6件	6件
7月	4件	7件	6件
8月	4件	6件	6件
9月	4件	6件	6件
10月	4件	6件	6件
11月	4件	8件	6件
12月	4件	8件	6件
1月	4件	7件	6件
2月	4件	10件	6件
3月	4件	7件	6件
合計	48件	72件	72件
月平均	4件	6件	6件

## 2 公益事業

### (1) 指定管理事業

#### ア 西部・南部地域福祉センター管理運営

##### 実施内容

佐倉市から指定管理者として指定を受けた、西部地域福祉センター(指定期間:平成26年度から30年度まで)及び南部地域福祉センター(指定期間:平成25年度から27年度まで)について、協定書及び業務基準書に基づき適正かつ円滑な管理運営に努めた。

地域住民が地域福祉活動を推進する施設として、その場と機会を提供するとともに、福祉活動の拠点として、西部は4地区社協、南部は3地区社協の事務局を設置している。

また、ボランティアセンター、研修、相談等の施設を確保し、前年度からボランティアコーディネーターを配置したことにより、ボランティアセンターの機能の充実強化を図ることで地域福祉の増進に努めた。

西部地域福祉センターについては、会議室及び研修室の利用件数はほぼ前年度並みであり、研修室の利用人数の増加は各選挙の期日前投票所来場者が多く、和室の利用人数の増加は西部保健センターの各検診事業利用者が多かったことによる。浴室の女性利用者数は前年度より減少しており、夏季期間における猛暑がひとつの要因と考えられる。また、主催事業として、福祉と生活の教養事業、高齢者交流のコミュニティカフェ、子育て支援事業、定期利用団体との懇談会は定例的に実施しており、今年度は新たに「みんなで災害時について考えてみよう」という講演とイベントを実施した。

南部地域福祉センターについては、前年度と比して浴室利用、大型バス、健康談話室、会議室等の利用者数はどれも増加した。高齢者教養教室は要望のあった詩吟を増設し、地域福祉のための各種講座、ふれあいサロンを開催した他、保健師の常駐による取り組みとしての健康相談、血圧測定と体調管理指導を行い、利用者の健康管理への意識啓発に努めている。大型バスの年間運行予約が上半期で既に上限の80回に達し、浸透の度合いとして計り知ることができた。

#### (ア) 西部地域福祉センター利用状況

人員配置:センター長1人、福祉活動専門員1人、管理員6人、ボランティアコーディネーター1人

室名	27年度		26年度		25年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
会議室	1,502	39,836	1,513	34,137	1,405	18,677
研修室	568	21,165	581	15,520	619	17,727
娯楽室	—	12,808	—	12,893	—	13,821
和室	—	4,520	—	461	—	412
浴室(男)	—	10,062	—	10,026	—	9,582
浴室(女)	—	3,525	—	4,101	—	3,596
浴室(計)	—	13,587	—	14,127	—	13,178

#### (イ) 南部地域福祉センター利用状況

人員配置:センター長1人、福祉活動専門員1人、保健師2人、管理員4人、用務員2人

ボランティアコーディネーター1人

室名等	27年度		26年度		25年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
研修室	614	18,737	654	19,702	804	18,127
和室	142	3,387	120	2,940	158	1,749
ボランティアセンター	—	1,875	—	1,667	517	517
相談室	—	250	—	545	251	251
大広間	405	7,968	404	6,706	426	6,250
作業室	121	1,092	116	1,062	96	801
娯楽室	508	6,370	561	7,102	486	5,782
会議室	438	4,190	430	3,604	176	1,977

陶芸室	—	1,239	—	1,109	35	244
健康談話室	3,398	3,398	4,481	4,481	4,088	4,088
ゲートボール場	—	2,210	—	2,025	115	1,667
浴室(男)	—	2,139	—	2,183	1,437	1,437
浴室(女)	—	1,000	—	1,001	684	684
健康相談	—	2,193	—	2,067	1,015	1,015
大型バス	80	3,067	77	2,933	58	2,137
図書貸し出し	33	33	14	14	58	58
合計	—	59,148	—	59,141	10,404	46,784

(ウ) 高齢者教養教室の開催

南部地域福祉センター

教室の種類	開催日及び時間	講師名	生徒数
カラオケ	第2・第4金曜日 午前9時30分～11時30分	大谷慎氏	39人
踊り	毎週木曜日 午前10時～午後3時	藤塚早苗氏	12人
民謡	第1・第3木曜日 午後1時30分～3時30分	會田和則氏	15人
尺八	第2・第4木曜日 午前10時～正午	内田政見氏	10人
大正琴	第2・第4水曜日 午前9時～11時30分	斉藤玲子氏	12人
書道	第1・第3火曜日 午前10時～正午	長尾左保里氏	17人
いけばな	第2・第4火曜日 午前10時～正午	羽根井和子氏	6人
太極拳	第1・第3水曜日 午前9時30分～11時30分	吉山茂子氏	35人
自力整体	第1火曜日 第2日曜日 午前9時30分～正午	秋田美智子氏	44人
詩吟	第1 第3土曜日 午前9時30分～午後1時	川端恵子氏	8人

西部地域福祉センター

日時	6月20日・6月27日・7月4日・8月29日・9月5日・9月11日の午前10時～11時30分
会場	西部地域福祉センター会議室
参加者数	延べ97人
内容	「福祉と生活の教養事業」として、主に高齢者を対象に暮らしの中で必要な教養を身につけるための講座を実施した。6月と7月は介護予防と健康体操、商品や勧誘等の相談事例と解決手法、災害時に備えた対処の仕方について実施した。 8月と9月は自力体操を3回行い、それぞれ講師を招き実施した。

(エ) 利用団体懇談会

西部地域福祉センター

日時	5月30日(土)午前10時～11時
会場	西部地域福祉センター会議室
参加者数	29人(20団体)
内容	ほぼ定期的に会議室等を利用されている団体の代表の方にお集まりいただき、主要事業の概要及び施設利用制度の説明を行うとともに、利用者からの要望や意見を聴く場を設け、良好な施設の管理運営に活かすことができた。

南部地域福祉センター

日 時	9月10日(木)午後1時30分～2時35分
会 場	南部地域福祉センター 2階会議室
参加者数	16人
内 容	施設の定期利用団体の意見を伺うとともに団体同士の交流の機会とした。

(オ)介護相談事業

西部地域福祉センター

日 時	毎月第2火曜日の午前10時～正午
会 場	西部地域福祉センター
参加者数	相談来場者5月1人、7月1人、9月1人、11月1人、2月1人、3月1人、計6人
内 容	志津南部包括支援センターの協力を得て、介護支援専門員による介護相談を実施し、施設利用者及び地域住民の不安解消と制度活用に努めた。

(カ)根郷福祉まつり

日 時	8月29日(土)午後3時～7時
会 場	南部保健福祉センター
参加者数	600人
内 容	根郷地区社会福祉協議会との共催で複合施設の利点を活かし、隣接する施設や多様な団体、住民の協力のもとに地域に密着した交流の機会を提供した。

(キ)歌あそび講座

日 時	7月8日(水)午前10時～正午
会 場	南部地域福祉センター 大広間
参加者数	17人
内 容	住民を講師としたアコーディオン演奏にあわせみんなと一緒に懐かしい歌を歌い、認知症予防、介護予防、仲間づくりや生きがいの創出を目的につどろ場を提供した。

(ク)手芸講座

日 時	9月13日(日)、2月7日(日) 午前10時～正午
会 場	南部地域福祉センター 2階会議室
参加者数	10人
内 容	住民を講師とし、流行の天然石のネックレスとイヤリングづくりを通して地域の仲間づくりの機会とした。

(ケ)ふれあいサロン南部

日 時	4月3日(金)、5月1日(金)、6月5日(金)、7月3日(金)、8月7(金)、9月4日(金)、10月2日(金)、11月6日(金)、12月4日(金)、1月15日(金)、2月5日(金)、3月4日(金)(毎月第1金曜日) 午前10時～正午
会 場	南部地域福祉センター 大広間
参加者数	439人
内 容	1回100円の茶菓代で気軽にお茶を飲みながら、落語、漫談、歌、体操等を楽しむことができる場の提供をした。

(コ)園芸講座

日 時	10月15日(木)午後1時30分～3時
会 場	南部地域福祉センター 作業室
参加者数	10人
内 容	「ガーデンシクラメンの小山づくり」を通じた教養の向上、住民同士の親睦を図る。

(サ)介護講座

日 時	11月3日(火)午後1時30分～3時
会 場	南部地域福祉センター 大広間
参加者数	13人
内 容	家庭でできる介護など教養の向上、住民同士の親睦。

(シ)メイク講座

日 時	6月26日(金)午後1時30分～3時、7月30日(木)、8月30日(日)、9月24日(木)、10月22日(木)、11月19日(木)、12月20日(日)、1月29日(金)、2月27日(土)、3月26日(土) 午前10時～正午
会 場	南部地域福祉センター 作業室
参加者数	41人
内 容	元気がでるメイクで介護予防、仲間づくり、地域の交流を図った。

(ス)南部カラオケ発表会

日 時	11月10日(火)午前9時30分～午後3時
会 場	南部地域福祉センター 大広間
参加者数	66人
内 容	高齢者のカラオケ同好会の成果を発表し、5団体の交流と親睦を図る。

(セ)教養教室おさらい会

日 時	3月9日(水) 午前9時30分～午後3時
会 場	南部地域福祉センター 大広間
参加者数	140人
内 容	高齢者の教養10教室の成果を発表し、互いの交流と親睦を図る。

(ソ)実習受け入れ等協力

東邦大学佐倉看護専門学校第3学年学生実習

日 時	5月19日(火)、6月2日(火)、6月17日(水)、9月2日(水)、9月17日(木)
会 場	南部地域福祉センター
参加者数	計48人
内 容	老年看護学実習として施設の機能と役割、施設を利用して地域でいきいき元気に生活する高齢者の身体面・精神面・社会面側面を学ぶ場の提供をした。

## (タ)浴室利用の提供

日 時	6月21日(日)、6月23日(火)、8月23日(日)
会 場	南部地域福祉センター 大浴場、小浴場
参加者数	計85人
内 容	社会教育課主催事業にかかる風呂の入浴(根郷公民館通学合宿、弥富小・西志津小交流合宿)

## (チ)子育て支援事業

日 時	11月7日(土) 午前10時から正午まで
会 場	西部地域福祉センター 会議室
参加者数	親子16組
内 容	NPO佐倉こどもステーションと連携し、幼児と母親を対象として、ばらーろの劇あそびを行い、親子で表現する楽しさを展開した。

## (ツ)コミュニティカフェ

日 時	12月4日(金) 午前11時から午後2時まで
会 場	西部保健センター 調理室、会議室
参加者数	25人(65歳以上)
内 容	高齢者支援グループ「長いすの会」との共催により、高齢者の交流が希薄になりつつある社会の課題に対応するため、健康体操を交えながら、気軽に軽食を共にして語り合える機会を設けた。今回は「シニアのクリスマス会」として軽食を楽しむことができた。

## (テ)講演とイベント「みんなで災害時について考えてみよう」

日 時	1月23日(土) 午前1時30分から午後4時まで
会 場	西部地域福祉センター 会議室
参加者数	48人
内 容	第1部は「それぞれの立場で関わる災害」と題して、千葉県社会福祉協議会職員による茨城県常総市で発生した水害時のボランティア対応について講演があり、ボーイスカウト団体、障がい者団体の方とリレートークを行った。 第2部は「目の不自由な方との接し方・盲導犬との関わり方」について、講演とイベントが行われ、盲導犬1頭とユーザーによる講演や、アイマスクによる歩行体験、非常食の実演、盲導犬との撮影会を行った。



イ 市民公益活動サポートセンター管理運営実施内容

市民公益活動サポートセンターは、指定管理者として2期目(平成24年4月1日～平成29年3月31日)、通算8年目を迎えています。日常のセンター管理運営面での利用者に対する窓口対応・相談業務のほか、多くの企画事業の実施・広報紙の作成発行、施設利用の促進活動などを通じて、市民公益活動の推進に取り組んでいます。  
「ボランティア・市民活動フェスタ」は地域での大きなイベントになり、市民の方々に「みて！ふれて！つながろう！」のスローガンの元、市民活動を広く知ってもらい、体験していただきながら参加してもらえる機会として開催しました。

利用状況

利用施設名	27年度(年間)		26年度(年間)		25年度(年間)	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
会議室	284件	2,304人	328件	2,516人	285件	2,100人
印刷作業室	1,436件	2,390人	1,636件	2,711人	1,453件	2,469人
交流スペース	757件	2,363人	808件	2,589人	860件	2,584人
情報・パソコンコーナー	663件	818人	580件	724人	419件	647人
事務	1,001件	1,058人	976件	1,069人	883件	969人
合計	4,141件	8,933人	4,328件	9,609人	3,900件	8,769人
人員配置	センター長1名 支援員5名					

(ア)市民公益活動団体のつどい(全体交流会①)

日時	6月13日(土)午前9時30分～正午
会場	佐倉市中央公民館学習室3
参加人数	29団体41名
内容	交流・つながりをつくるためにテーマを設け「カフェ型トーク」を行った。 テーマ1. 団体にとってのサポートセンターとは 2. 理想の団体像について 3. 市民活動フェスタについて

(イ)市民公益活動団体のつどい・活動分野別交流会①(環境の保全活動)

日時	7月27日(月)午前9時30分～正午
会場	千葉県内水面水産研究所他
参加人数	12団体17名、市1名、研究所1名、職員6名
内容	千葉県内水面水産研究所の見学とビデオ鑑賞の後、印旛沼をフィールドとしている登録2団体(①NPO法人印旛沼広域環境研究会②佐倉印旛沼ネットワークの会)の活動発表、質疑応答・情報交換・懇談・交流タイムを行い印旛沼の現地視察を行った。

(ウ)ポスター展

1	日時	11月22日(日)午前10時～午後3時
	会場	中央公民館ロビー(ボランティア・市民活動フェスタ2015in佐倉会場)
2	日時	1月21日(木)～24日(日)
	会場	西志津ふれあいセンター
3	日時	1月25日(月)～2月1日(月)
	会場	イオン白井店3階

4	日時	2月7日(日)
	会場	中央公民館大ホール(まちづくりフォーラム会場)
5	日時	2月22日(月)～29日(月)
	会場	JR佐倉駅まちづくりギャラリー

(エ) ボランティア・市民活動フェスタ2015in佐倉

日 時	11月22日(日)午前10時～午後3時
会 場	中央公民館全館及び駐車場
参加人数	参加団体90、来場者総数2,200人(一般来場者1,620人・参加団体580人)
内 容	多くの地域住民に、ボランティア・市民活動を見て、聞いて、体験してもらい、その担い手や支援者の輪を広げることを目的に、ボランティアセンターおよびサポートセンターの登録団体、福祉施設、地区社協など、90団体の参加による「フェスタ」を開催。 【出展内容】 団体活動紹介ブース、物品販売、模擬店、フリーマーケット、来場者との交流・体験コーナー(子ども遊び、手話、要約筆記、車いす、アイマスク、人力発電など)、ポスター展、筆跡鑑定、スタンプラリーなど

(オ) 出会いフォーラム

日 時	11月22日(日)午前11時～正午
会 場	中央公民館大ホール
参加人数	12団体の発表
内 容	登録の市民公益活動団体が活動を発表し、興味を持った参加者が当日または後日活動を体験することで市民公益活動の意義ややりがいを理解してもらい、地域課題に取り組むきっかけ作りを行った。

(カ) パソコンスキルアップ講座①ワード編

日 時	7月11日(土)、12日(日)、18日(土)、9月18日(金)午前9時30分～午後3時30分
会 場	佐倉市シルバー人材センターワークプラザ2階会議室、サポセン交流コーナー
受講者数	17名
講 師	黒野政子(サポセン支援員)、サポセンスタッフ
内 容	ワードを使ったチラシづくり

(キ) パソコンスキルアップ講座②エクセル編

日 時	7月25日(土)、26日(日)午前9時30分～午後4時
場 所	佐倉市シルバー人材センター ワークプラザ2階会議室、サポセン交流コーナー
受講者数	14名
講 師	黒野政子(サポセン支援員)、サポセンスタッフ
内 容	表の作り方の基本操作、「リスト」「住所録」「出納簿・会計報告」「カレンダー」の作成

## (ク)パソコンスキルアップ講座③パワーポイント編

日 時	7月23日(木)、8月8日(土)、9日(日)午前9時30分～午後4時
場 所	佐倉市シルバー人材センター ワークプラザ2階会議室、サポセン交流コーナー
受講者数	13名
講 師	黒野政子(サポセン支援員)、サポセンスタッフ
内 容	ソフトの説明の後用意された「素材」を使用しスライド作成、完成されたスライドに「アニメーション」を入れ最後に「オーディオ」を挿入させ完成させた。

## (ケ)サポートセンターだよりの発行

発行月	年4回(6月、10月、1月、3月)
発行部数	毎回5,500部(自治会・町内会を通じて住民への回覧、市役所の出先機関、サポートセンター登録団体、近隣市町村の市民活動支援センター、小・中・高等学校など)フルカラー印刷。

## (コ)市民公益活動団体のための相談会

日 時	毎月第1月曜日
会 場	サポートセンター
参加者数	1件(平時相談23件)
内 容	市民公益活動団体の書類作成・経理・マネジメント等の何でも相談。

## (サ)市民公益活動団体のつどい(全体交流会②)

日 時	12月23日(水・祝)午後1時30分～午後4時
会 場	佐倉市中央公民館学習室3
参加人数	18団体27名、サポセン5名、市3名
内 容	フェスタの振り返りを行うとともに、あらためて市民協働の話や他団体の運営状況を聞くことで、参加団体の課題を抽出、解決へ向け意見交換を行った。

## (シ)市民公益活動団体のつどい・テーマ別交流会(地域安全見守り)

日 時	2月14日(日)午後1時30分～午後4時
会 場	サポートセンター2階交流コーナー
参加人数	7団体13名、サポセン5名、市1名
内 容	地域見守り2団体、スクールガードボランティア2団体の発表により見えてきた課題を話し合うことで今後の活動を行っていく上で連携がとれた交流会となった。

## (ス)リーダー養成講座「ボランティア講座」

日 時	2月26日(金)午後1時30分～午後4時
会 場	佐倉市志津コミュニティセンター2階大会議室
参加人数	13団体17名、サポセン6名、ボラセン2名、市3名
講 師	枝見 太郎氏(富士福祉事業団理事長)
内 容	リーダー養成講座に相応しいグローバルな話や団体運営・NPOの変遷など興味深い講演となった。

(セ)相談事業「助成金講座」

日 時	3月11日(金)午後1時30分～午後4時
会 場	シルバー人材センターワークプラザ2階会議室
参加人数	10団体17名、サポセン5名、ボラセン1名、市2名
講 師	出納 いずみ氏(千葉市民活動支援センター館長)
内 容	登録団体から要望の多かった助成金について、探し方・提出書類記入のポイントなど、事例を用いての判りやすい内容の講義となった。 特に地域での助成金の部分では質疑が活発に行われた。

(ソ)出会いフォーラム②(順大編)

日 時	3月22日(火)午前10時30分～午後1時
会 場	順天堂大学さくらキャンパス第1会議室
参加人数	4団体(9名)の発表、学生16名、大学職員2名、サポセン4名、市3名
内 容	登録団体から①イルカの会②ニッポンランナーズ③風の村さくら冒険基地、順大推薦で④B-Net子どもセンターの発表。団体を立ち上げるキッカケや苦勞したこと、やっていた良かったこと等を中心に活動報告をしていただき、学生に市民活動やボランティア活動に興味を持ち参加のキッカケ作りを行った。大学からもスポーツマネジメント科教授の参加もあり広がりを感じました。

### 3 収益事業

#### (1) 福祉売店の経営

「さくら斎場」利用者の利便を図り、本会福祉活動資金を確保するため、斎場内に福祉売店を設置し、飲物、菓子つまみ類の販売を行った。	
販売品目	ビール、酒、ノンアルコールビール、ジュース、菓子・つまみ類、たばこ、雑貨類
取次品目	貸布団、仕出し弁当
スタッフ	販売員5名

#### (2) 手数料の収入

##### ア 自動販売機の設置

設置台数	17台
金額	2,133,182円

設置場所	設置台数	設置場所	設置台数
南部保健福祉センター	2	佐倉市民体育館	2
南部地域福祉センターA棟	1	根郷公民館	1
西部保健福祉センター	3	社会福祉センター	3
レインボープラザ佐倉	1	さくら斎場	2
印旛沼サンセットヒルズ	2		

##### 過去3カ年の比較

年度	設置台数	金額
平成27年度	17台	2,133,182円
平成26年度	22台	1,597,913円
平成25年度	23台	1,504,836円

##### イ 広告掲載料、利用料

社協さくら広告掲載料、ホームページ有料広告、コピー機・印刷機利用料収入により、社会福祉事業の資金造成を行った。社協さくら・ホームページ広告掲載については、本会の法人会員へ勧誘を行った。	
売上金等種類	社協さくらへの広告掲載料、ホームページの有料広告、コピー機・印刷機利用料
金額	428,382円

##### 過去3カ年の比較

年度	金額
平成27年度	428,382円
平成26年度	375,002円
平成25年度	345,114円

## (3) 収益事業損益計算

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
① 事業収入(売上金等)	24,065,084円	24,518,468円	24,478,263円
② 事業原価(仕入費等)	10,615,350円	10,633,222円	11,167,524円
③ 事業総利益=①-②	13,449,734円	13,885,246円	13,310,739円
④ 事業費用(人件費、事務費、事業費)	9,168,792円	9,609,281円	9,234,797円
⑤ 事業利益=③-④	4,280,942円	4,275,965円	4,075,942円
⑥ 事業外収入	0円	0円	0円
⑦ 事業外費用(社福会計繰出金)	3,903,000円	3,850,000円	4,543,828円
⑧ 経常利益=⑤+⑥-⑦	377,942円	425,965円	△467,886円
⑨ 特別収入	0円	0円	0円
⑩ 特別支出	0円	0円	0円
⑪ 税引前当期利益=⑧+⑨-⑩	377,942円	425,965円	△467,886円

## 役員

### 【理事】

会長	左奈田雄一			
副会長	黒川隆生	高石惣一郎		
常務理事	欠員			
理事	山下興一郎	大野直道	井坂幸彦	
	宇田川光三	山本和彦	伊藤澄子	
	池澤利一	大蔵文子	平野協治	
	寺田純子	(1名欠員)		
【監事】	五十嵐玲彦	坪松康隆		

## 評議員



土屋志郎	渡辺祥司	出山喜一郎	山崎清美	小長井博子
並木信也	樋口正一	内川浩明	久保田洋一	高橋義和
大栗孝広	長谷川智之	山岸洋子	櫻井 肇	足立元秀
小出孝二	長谷川大美	齊藤克男	森田 実	加藤順一
石井正二	徳永由美子	佐野智佳子	市原敏彦	佐藤英男
齋藤 明	池 克志	田仲知代	小林眞智子	椎名俊治
安田浩文				

(平成28年3月31日現在)

# 監事監査報告書

平成28年5月12日

社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会  
会長 左 奈 田 雄 一 様

監事 坪松 康隆   
監事 五十嵐 玲彦 

私たちは、社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会（以下「本会」という。）定款第13条の規定に基づき、本会の平成27年度経理の状況及び業務執行の状況を監査しました。

## 1. 監査方法の概要

私たちは、本会経理規程に基づき、監査にあたっては、本会の経理の状況及び業務執行の状況について、適正かつ効率的な運営を確保するための有効性等に留意しました。私たちの監査は、試査を基礎として、会計帳簿及び証憑についての閲覧・突合・質問等必要と認めた手続きを含んでいます。

## 2. 監査意見

私たちは、

- (1) 本会の平成27年度資金収支計算書、事業活動計算書並びに平成27年度末貸借対照表及び財産目録、付属明細書が定款の規定及び本会経理規程に準拠して、本会の当該年度の収支状況及び当該年度末の財政状況を適正に示しているものと認めます。
- (2) 平成27年度の事業は適正に執行されており、報告書も事業の内容を適切に示しているものと認めます。
- (3) 平成27年度における理事の職務に関しては、適正に執行されているものと認めます。

以 上